

CHUGOKU POLYTECHNIC COLLEGE

CAMPUS GUIDE 2019

中国職業能力開発大学校

学校案内 2019



電子情報制御システム系

- [専門課程] 電子情報技術科
- [応用課程] 生産電子情報システム技術科

電気・電子システム系

- [専門課程] 電気エネルギー制御科
- [応用課程] 生産電気システム技術科

機械システム系

- [専門課程] 生産技術科
- [応用課程] 生産機械システム技術科
- [専門課程] メカトロニクス技術科

この国のものづくりの 未来を担う能開大

職業能力開発大学校は、日本の産業の基盤となる

高度なものづくりを支える人材を育成します。

あなたは、心から世の中の役に立つものを作りたいと思った事はありませんか。

「何かをカタチに」と思う時、それはまさしく「夢づくり」の始まりです。

自分で作った「もの」、それが世の中の役に立ち、人々に喜んでもらえる、

そんな喜びを体感できる「ものづくり」のチカラ。

理論に裏打ちされた技能を学ぶことができる、

能開大が、大きな夢をかなえる第一歩となるかもしれません。



中国能開大を知るための 3つの数字

2年 + 2年

能開大の教育訓練システム上で最も特長があるのが、専門課程2年+応用課程2年のシステムです。専門課程で機械、電気、電子・情報の各分野の専門性を2年間修得した後に、応用課程では専門性をさらに伸ばしつつ、現実の生産工程を理解するため全科合同のワーキンググループ学習を取り入れています。

25名

中国能開大の1科あたりの定員は15名から25名となっています。職業能力開発促進法に基づく教育訓練カリキュラムの特長は、座学で学んだ知識や理論を、実社会で整備されているような機器により実験や実習を通して確認でき、より確実に身につけることができます。実技が多いカリキュラム構成のため定員が少ないのです。

100%

地域産業界との連携に重点を置き、人材ニーズに対応した教育訓練を実施していることと、充実した就職支援により学生一人ひとりと向き合うことによって毎年ほぼ100%の就職実績となっています。

平成29年度の卒業生は全員、就職内定をいただきました。

校長メッセージ MESSAGE

あなたは「ものづくり」に興味がありますね。なぜなら、このパンフレットをいま手にとって見ているのですから。本校では、あなたの「ものづくり」の夢を実現する3つのアイテムを準備しています。この3つのアイテムを手に入れたならば、素晴らしい「ものづくり達人」になれますよ。

【手の技】

ものづくり達人の最大のアイテムは、「手の技」です。工作機械を使いこなして0.001mmの緻密な精度を実現する「手の技」、精密で複雑な電子回路を自由自在に設計する「手の技」、機械装置の制御のための膨大なプログラムを作り上げる「手の技」。本校では、この「手の技」を実践的カリキュラムの実習で徹底的に訓練して、手に入れることができるのです。

【ものづくりの知識】

見事な「手の技」を獲得したとしても、それを動かしているのは、脳細胞であるのはわかりますね。その脳細胞の中に、「ものづくりの知識」をしっかり覚え込ませることが2つめのアイテムです。ところが、「勉強は嫌いだ」という人もなかにはいるでしょう。心配無用です。なぜなら、高校時代までの勉強とは全く違うからです。「手の技」を実現するための工作機械、コンピューターなど、具体的な装置を動かすための知識ですから、難しくはないのです。

【コミュニケーション】

たとえ、あなたが、「ものづくりは好きだけど、人とのコミュニケーションは苦手だ」という人だったとしても、大丈夫、心配いりません。本校では3つめのアイテム「コミュニケーション」をそれぞれの性格にあった方法で丁寧に訓練しています。コミュニケーションが苦手だった卒業生も全員、就職面接では的確に話せて、いまでは職場で期待の星「ものづくり達人」になっているのです。

あなたも、3つのアイテムで
「夢＝ものづくり達人」を実現しよう！

夢実現の3つのアイテム



校長 塚本 眞也
岡山大学名誉教授／工学博士

CONTENTS

教育訓練システム……………	2	生産電気システム技術科……………	20	CAMPUS MAP ……………	46
職業能力開発大学の概要……………	4	機械システム系……………		学校周辺施設紹介……………	48
NOKAIDAI BOYS&GIRLS……………	7	生産技術科……………	24	Q&A ……………	50
Pick Up Curriculum ……………	8	生産機械システム技術科……………	24	職業能力開発大学校について……………	51
就職について……………	10	メカトロニクス技術科……………	28	つながる3つのCAMPUS……………	52
キャリア支援……………	14	年間スケジュール……………	32	オープンキャンパス2018……………	54
電子情報制御システム系……………		学園祭（紅華祭）……………	34		
電子情報技術科……………	16	サークル紹介……………	36		
生産電子情報システム技術科……………	16	学外活動……………	38		
電気・電子システム系……………		LIFESTYLE ……………	42		
電気エネルギー制御科……………	20	卒業生のメッセージ……………	44		

2年 + 2年

専門課程

最初の2年間（専門課程）で生産等に対応できる技能・技術と適切な判断力を有する実践技術者を育成します。
専門課程卒業後は、就職もしくは応用課程に進学※することができます。
（※試験があります。）

1年次

ものづくりに必要な基礎的な理論と、
基礎的な技能・技術を一体的に習得します。

2年次

ものづくりに必要な高度な理論と技能・技術を習得し、
現場に必要な実践力を習得します。

モノの動きをコントロールする【システムエンジニア・プログラマー】
電子情報技術科 | 定員 25名

Step Up

モノが動くためのエネルギーを設計する【電気設備の設計・施工】
電気エネルギー制御科 | 定員 20名

Step Up

思い描くモノをカタチにする【機械の設計・製造】
生産技術科 | 定員 25名

Step Up

総合的なものづくりのエキスパート
メカトロニクス技術科 | 定員 15名

詳しくはページ 28 へ ▶



能開大独自の教育訓練システムで Step Up

応用課程

続く2年間（応用課程）で新製品の開発、生産工程の構築などに対応できる将来の生産技術・生産管理部門のリーダーを育成します。応用課程卒業後は、就職もしくは他大学院等に進学をすることもできます。

3年次

専門分野の知識、技能、技術を深め応用力を高めるとともに、マネジメントに関する知識を身につけます。

4年次

プロジェクト・チーム方式により、生産現場に密着した製品の企画開発から実践的なものづくり能力を身につけます。

生産電子情報システム技術科 | 定員 25 名 [詳しくはページ 16 へ ▶](#)

生産電気システム技術科 | 定員 20 名 [詳しくはページ 20 へ ▶](#)

生産機械システム技術科 | 定員 20 名 [詳しくはページ 24 へ ▶](#)

専門課程

[2年課程]

- 電子情報技術科
- 電気エネルギー制御科
- 生産技術科

進学

応用課程

[2年課程]

- 生産電子情報システム技術科
- 生産電気システム技術科
- 生産機械システム技術科

就職

将来の生産技術部門や生産管理部門のリーダーにふさわしい能力を身につけ就職します。

就職

生産現場に対応できる実践技術者の能力を身につけ就職します。

進学

大学院に進学することが可能です。

専門課程

[2年課程・6月入学]

- メカトロニクス技術科

就職

「能開大」と「大学」の違い

職業能力開発大学校（以下、「能開大」という）は、職業能力開発促進法に基づき、厚生労働省が所管する高齢・障害・求職者支援機構が設置・運営する高等教育機関であり、いわゆる省庁大学校のひとつです。「省庁大学校」とは、学校教育法第1条で定められる教育機関とは別に、文部科学省以外の省庁が所管する教育機関のことであり、有名なものでは防衛省が所管する防衛大学校や、海上保安庁が所管する海上保安大学校があります。

一方、「大学」は学校教育法に基づいて文部科学省が認可した高等教育機関であり、学術の中心として、広く知識を授けるとともに、深く専門の学芸を教授研究し、知的、道徳的及び応用的能力を展開させることを目的（学校教育法第83条）としているのに対し、「省庁大学校」はそれぞれの設置理由があります。例えば防衛大学校であれば幹部自衛官の教育と育成を目的としています。

「能開大」が設置された背景には、我が国が技術立国

として持続的な経済成長を実現していくために、新技術の開発、製品等の高付加価値化や新分野への展開などが必要であり、自動車、機械、電機などといった基幹産業を各地域で支える中小ものづくり企業における技能・技術者の存在が不可欠です。特に、中小企業を中心として技能・技術の伝承やものづくり技術を支える人材の確保・育成が課題となっている状況があります。

こうした要望に応えるために、「能開大」（10校）及び職業能力開発短期大学校（1校）を全国に設置し、技術革新に対応できる高度な知識と技能・技術を兼ね備えた実践技能者（テクニシャン・エンジニア）の育成を目的とした専門課程（2年制）、さらに、産業界や地域のニーズに応じて、新製品の開発、生産工程の構築等に対応できる将来の生産技術・生産管理部門のリーダーを育成することを目的とした応用課程（2年制）を実施し、修了者の多くを産業界に送り出すことを目的としています。

実践技術者になるための 時間数の比較

実験・実習を重視しています。
実験・実習の割合は約7割（約3,600時間）

職業能力開発大学校では、実験・実習を多く取り入れることにより、職業と直結した技能・技術を習得します。訓練時間は、専門課程と応用課程を通して（4年間）、国立大学の約2倍です。

3,000時間

実技 (1,530h)

学科 (1,470h)

国立工科系大学

5,616時間

実技 [応用課程] (2,178h)

学科 [応用課程] (630h)

実技 [専門課程] (1,494h)

学科 [専門課程] (1,314h)

能開大 [専門課程+応用課程]

※職業能力開発大学校の1単位については18時間で算出。国立大学については、学科1単位:15時間、演習1単位:30時間、実習1単位:45時間で算出。

学費と寮費

進学について考える時、保護者としては学費や在学中の各種費用のことも気になると思います。ここでは在学中にどれぐらいの費用がいつ必要なのか、金額の目安をお知らせします。

	区 分	金 額	適 用	納付時期の目安
専 門 課 程	受験料	18,000	各推薦入試、一般入試の受験料	各入試の出願期間
	入校料	169,200	メカトロニクス技術科は入校料が不要です	平成31年3月中旬
	諸費用	約80,000	教科書代、作業服代、自治会費、総合保険料など*1	入学時
	授業料	195,000	前期授業料*2	～平成31年4月末
	授業料	195,000	後期授業料*2	～平成31年10月末
	諸費用	約20,000	教科書代など*1	進級時
	授業料	195,000	前期授業料*2	～平成32年4月末
	授業料	195,000	後期授業料*2	～平成32年10月末

授業料 39万円/年 専門課程2年間の目安*3 約110万円

	区 分	金 額	適 用	納付時期の目安
応 用 課 程	受験料	18,000	推薦入試、一般入試の各受験料	各入試の出願期間
	入校料	112,800		～平成33年3月上旬
	諸費用	約60,000	教科書代、自治会費、総合保険料など*1	入学時
	授業料	195,000	前期授業料*2	～平成33年4月末
	授業料	195,000	後期授業料*2	～平成33年10月末
	諸費用	約20,000	教科書代など*1	進級時
	授業料	195,000	前期授業料*2	～平成34年4月末
	授業料	195,000	後期授業料*2	～平成34年10月末

授業料 39万円/年 応用課程2年間の目安 約100万円

表は平成31年4月に専門課程に入学し、平成35年3月に応用課程を卒業するケースです。

入校料、授業料の納付については当校学務課から郵送による案内があります。

*1 教科書代、作業服代等は学科により異なります。

*2 授業料は平成29年度の金額であり、値上がりする可能性があります。

*3 メカトロニクス技術科は2年間で約95万円

中国能開大の学費

学費としては以上の費用が必要ですが、資格取得に係る受験料や参考書代、インターンシップや就職活動に係る交通費等も必要な場合があります。

中国能開大学生寮（青雲寮）について

遠方から入学する学生を対象に学生寮を校内に設置しています。通学状況や保護者等の年収等を踏まえて入寮選考を行いますので、入れない場合もあります。その際には、当大学校近辺のアパート等を斡旋する業者を紹介しています。

○部屋数 男子部屋：102部屋/女子部屋：8部屋/身体障害者用部屋：1部屋 計111部屋

○備品等 【寮室備え付け】エアコン、机、ベッド、クローゼット、本棚

【共同使用】洗濯機、乾燥機、お風呂、トイレ、洗面所

○入居年数 2年間です。専門課程から応用課程に進学する場合は、再度入寮選考があります。

○費用 詳細は以下の通りですが1ヵ月あたり約40,000円で生活ができます。

中国能開大の寮費

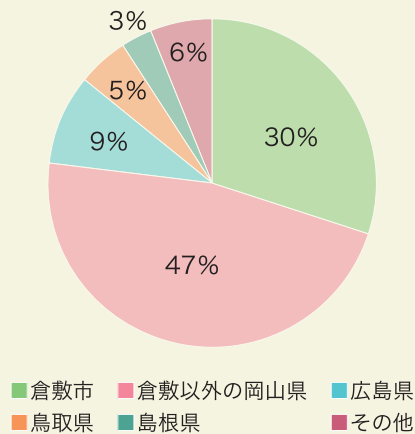
	区 分	金 額	備 考	時期の目安
学 生 寮 費	使用料(4～9月分)	70,200	月額11,700円×6か月分、共益費、30kwまでの電気使用量含む	4月中
	使用料(10～3月分)	70,200	月額11,700円×6か月分、共益費、30kwまでの電気使用量含む	10月中
	食費	約28,000	朝・昼・夕食分で1日単位×該当月の食事提供日数	毎月
	電気使用料	別途	月30kw超過分	年3回(9月、1月、5月)

学生寮1年間の目安 約50万円

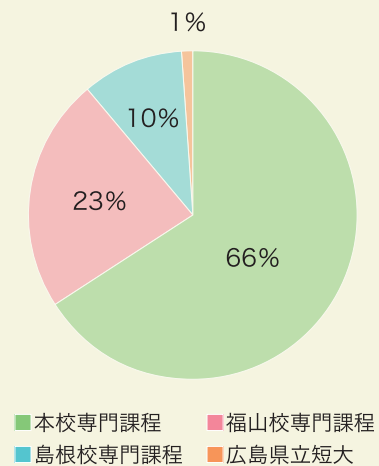
学生寮費は平成29年度の金額であり、値上がりする可能性があります。

入校者の出身地・出身校

専門課程入校者の出身地



応用課程入校者の出身校



融資制度

■ 技能者育成資金融資制度

奨学金については、職業能力開発大学校は日本学生支援機構の奨学金貸与事業となっておりますのでご注意ください。ただし、これに代わる融資制度として経済的な理由など、一定の要件を満たした場合に、労働金庫から一定限度額まで融資が受けられる経済支援制度（技能者育成資金融資制度）があります。

自宅通学生は年額 500,000 円、自宅外通学生は年額 590,000 円の融資を受けることができます。

■ その他、国の融資制度

日本政策金融公庫の教育一般貸付の対象校となっております。



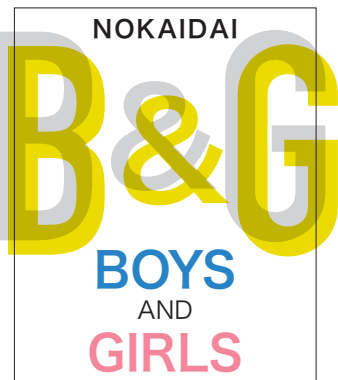
三宅 智也

倉敷鷺羽高等学校 / 未来創造科出身

当大学校を知ったきっかけは、オープンキャンパスに参加したことです。その説明で、実習装置に自ら触れ、技能・技術を身につけることができると思ったからです。今、授業の中で一番面白い科目は、総合制作です。グループワークで、設計から部品の発注、製作までのものづくりの全ての工程を体験できます。

また、資格関連の補講もあり、普通科出身ですが、1年生の間に電気工事士第2種・第1種の資格に合格できました。

応用課程に進学して、将来は工場の電気保全の仕事に就きたいと考えています。



生産電気システム技術科 2年

古林 潤也

厚狭高等学校 / 普通科出身

大学校では、グループ学習による課題製作実習が多く取り入れられています。そこでは「ものづくり」の面白さや難しさ、グループワークの大切さなど多くのことを学ぶことができます。グループメンバーとコミュニケーションを取りながら自分の役割を果たしていくのはとても難しいことですが、このような経験を乗り越えることで自信につながり、自分自身を大きく成長させることができると思っています。

吉武 理紗

笠岡工業高等学校 / 電子機械科出身

高校生の時からCADやCAMをより深く学びたいと思っていましたので入学しました。

他にも機械が多く実際に触って作業する時間が多いので就職する際、即戦力になれると思い中国職業能力開発大学校を選びました。実習の授業など少人数制の授業があるので担当教員の行き届いた指導が受けられます。

実習内容によってはグループで協力して作品を作るので各個人が責任を果たす大切なことが学べます。将来は応用課程に進学しCADやCAMを活用した仕事に就きたいと思っています。

サークルに入れば他学年の人や他の科の人達と喋る機会が増えるのでコミュニケーション力も上がると思います。

生産電子情報システム技術科 2年

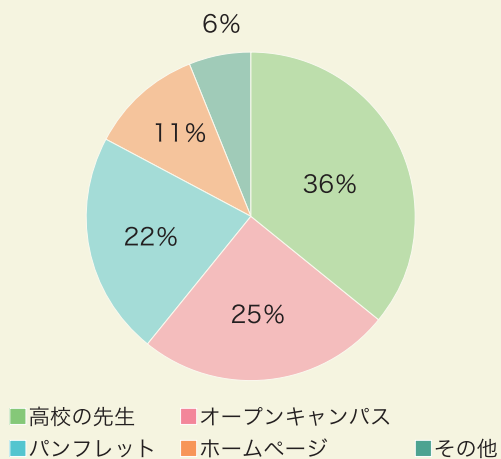
湯原 啓太

米子工業高等学校
情報電子科出身

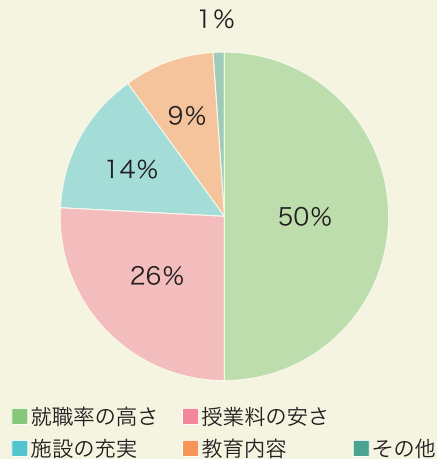
高校では電子情報の基礎を学びましたが、さらに深い知識を習得し、より多くの経験を重ねたいと思い、また高校の先生の勧めもあり能開大に進学しました。

ものづくりの現場を想定したカリキュラムや様々な実習設備は私にとってとても魅力的で、幅広い知識を身につけることができます。今後はこれまでに学んできたことを活かせる専門性の高いエンジニアを目指していきたいと思っています。

本校を知るうえで最も有効なものは？



本校を受験した動機



※平成 28・29 年度新入学生アンケートより

25名

募集定員

専門課程

- 電子情報技術科…………… 25名
- 電気エネルギー制御科…………… 20名
- 生産技術科…………… 25名
- メカトロニクス技術科…………… 15名

充実した設備・
最新機器を使いこなす
少人数制教育訓練



電子情報技術科



電子CADを利用して、プリント基板の設計方法、基板加工機によるプリント基板の製造方法について学びます。電子・通信機器等の各種電子回路の設計・製造業に携わることができます。

電気エネルギー制御科



太陽光・風力発電などの自然エネルギーの特性を、実験をとおして学びます。また、省エネルギー技術や環境にやさしい自然エネルギーを有効に利用するための技術について学びます。

生産技術科



製造現場で一般的に使用されているNC旋盤やマシニングセンタの加工方法を学びます。

加工をするためには、NCプログラムを作成し、機械の段取りから加工までの機械操作が必要になります。

メカトロニクス技術科



あらかじめ定められた順序にしたがって制御の各段階を逐次進めていく制御で、ベルトコンベアやエレベータの動作などで利用されています。リレー制御、PLC制御について学びます。

生産電子情報システム技術科



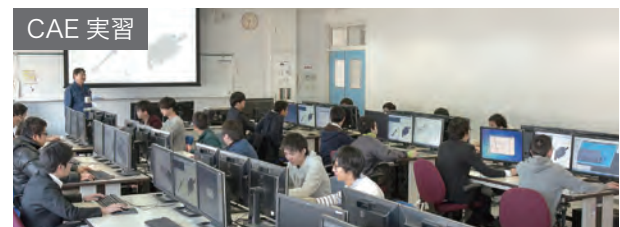
ネットワーク機器や各種サーバを使用して、ネットワークの設計・構築・運用管理やセキュリティ対策について学びます。この実習は、企業ネットワークの構築・運用管理やセキュリティエンジニアなどの仕事に役立ちます。

生産電気システム技術科



工場の自動化（FA：Factory Automation）技術は、製造現場の効率化に欠かせません。自動化ラインの制御によく用いられるPLCの実践的な活用技術、制御盤の製作技術を習得します。

生産機械システム技術科



コンピュータ（CAD/CAM/CAE）を用いて、設計した部品の強度（応力、変位など）を解析して、最適な形状を設計していきます。材料の知識や力学の理論を理解しておかないと解析結果の正しい評価と設計ができません。

ものづくり技能・技術の習得はマンツーマンによる指導が理想であり、徹底した少人数制で教育訓練を実施しています。

また、即戦力として活躍できるように、最新の機器を導入し、地域や産業界のニーズを踏まえつつ、生産現場に密着した訓練環境を整備しています。一人一台の機器使用を基本とした、中身の濃い実験・実習を実施しています。

100%



就職率

rate of
employment

※平成 29 年度専門課程、応用課程ともに 100%の就職率を達成しました。

※応用課程は 9 年連続 100%、専門課程も 2 年連続 100%の就職率を達成しています。

■ 就職率

職業能力開発大学校では実践技術者の育成を目指し、実学中心のカリキュラム構成や就職に直結する機器を使用した実習や実験により技術と技能を学び、常に 95%以上の就職率を目標に掲げて取り組んでいます。企業が求める人材は技術力の高さ人間力と考え、キャリア教育にも力を注いでいます。

さらに少人数制だからこそ一人ひとりをサポートし、毎年、専門課程・応用課程共に就職率はほぼ 100%で推移しています。

■ 求人数

880 人

求人企業数は 560 社

毎年コンスタントに求人をいただいています。

※平成 29 年度実績

■ 求人倍率

専門課程

23.33 倍

応用課程

6.57 倍

就職支援アドバイザーからのアドバイス



勉強だけでなくスポーツやサークル活動を行ったり、ボランティア活動等の社会活動に参加したり、また、色々な資格を取得したりして、個性に応じた能力を活かす機会を出来るだけ持つように心がけてください。

また、就職活動をする上で重要なのは、どのような業種でどのような仕事をやりたいか、自分の希望をハッキリさせることです。そして企業研究をしっかり行い、応募してください。

就職支援室には、求人票やパンフレットを企業ごとにファイリングして、閲覧しやすいように、あいうえお順に棚に並べて掲示しています。

そのファイルの中には、先輩達が受験した時の試験内容や面接の質問事項、後輩へのアドバイス等を記載した「就職活動報告書」もファイルリングしています。

また、公共機関や就活サイトが主催する、各種セミナーや合同説明会・面接会等も掲示していますので、お気軽に立ち寄ってください。

守安 勇アドバイザー

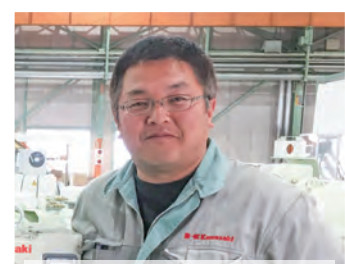
中国能開大の卒業生を採用していただいた企業様から、その採用理由や採用後の卒業生の活躍状況などを聞いてみました。

採用担当者様からのメッセージ

中国職業能力開発大学校卒の三村さんには、お客様に納品する自動車用塗装ロボットの設置前検査を行ってもらっています。この作業はロボットの組み立てから始まって動作プログラムの作成、検品、出荷まであり、彼はすべての作業が担当できるまでになっています。

この自動車用塗装ロボットは製造ラインで複数のロボットが協調動作を行います。従って繁忙期に入るとライン向けに多数のロボットの設置前検査を短期間に行うことになります。こんなとき一人でほとんどの業務をこなしてくれるので頼もしい存在です。

次のステップは単独での海外出張ですが、彼は我々の期待以上に早く成長してくれそうです。



カワサキロボットサービス株式会社
サービス技術統括部サービス部
西日本サービス課
関西サービスセンター所長
池戸 俊晴様

中国職業能力開発大学校の学生さんは、整った実習環境の中、実技能力がよく鍛えられているのに加えて、資格取得への取り組みも充実していると感じています。近年採用した学生も、入会時には電検3種を取得しており、確かな基礎能力を備えたうえで、現場での安全作業、専門的知識の習得に自ら進んで努めています。

保安協会では、お客様の安全で快適な暮らしを守るため、一般家庭や商店などの低圧の電気設備の安全診断、ビル・工場等の自家用電気工作物の保安管理業務など、様々な業務を行っています。これらの業務は、安全意識、専門的知識そして体力を必要としています。体に気をつけて健康で一層の活躍を期待しています。



一般財団法人 中国電気保安協会
山陰支店 米子営業所 課長
松下 明広様

私たち株式会社滝澤鉄工所は、工作機械の原点とも言われる「旋盤」メーカーとして1922年（大正11年）に誕生、創業以来90余年にわたって工作機械を作り続けています。現在は主力製品であるCNC旋盤、マシニングセンタ、ドリルセンタ、普通旋盤と言った単体機械から、自動化ラインのFAセル、FAシステムまで多様なニーズに応える製品を展開しており、自動車をはじめ、一般機械、電気機械、精密機械等の製造業、さらには官公庁、学校においても、TAKISAWAの機械が幅広く活躍しています。

中国職業能力開発大学校卒業生の松本氏は、平成26年4月に入社、製造部製品技術一課に所属し、自動車部品の加工など、複合機旋盤における多種多様な加工を行っています。松本氏を見て感じることは、在学時に実際の加工機械を使って多くの実習を行っているせいか、同期社員に比べ飲み込みが早く、的確な作業を行える、ということです。また性格も非常に明るく、現在では若手の中心的な存在になっています。現状に満足することなく、今後さらなるスキルアップを図り、生産現場のリーダーとして一層活躍されることを期待しています。



株式会社滝澤鉄工所
製造部製品技術一課 課長
芳賀 正志様

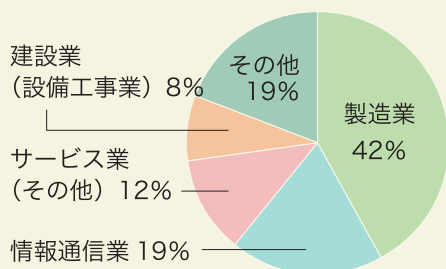
就職状況

[Employment situation]



[専門課程]

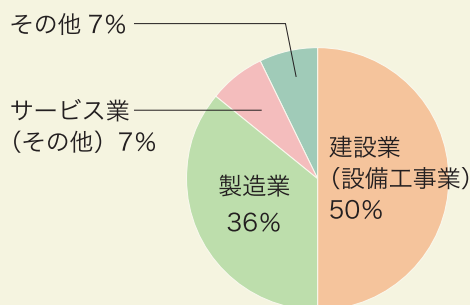
電子情報技術科



主な就職先

旭電業株式会社/株式会社ティ・アイ・シー/エムテック株式会社/株式会社虎巻/オカネツ株式会社/株式会社堀場テクノサービス/株式会社 DynaxT /カワサキロボットサービス株式会社/株式会社 IHI ロジテック/総合警備保障株式会社/株式会社大塚家具/ダイシン電機株式会社/株式会社化繊ノズル製作所/水島合金鉄株式会社/三田エンジニアリング株式会社/株式会社山陽化成/銘建工業株式会社/株式会社ダイキエンジニアリング/安川エンジニアリング株式会社

電気エネルギー制御科

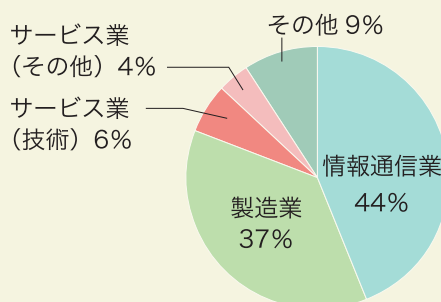


主な就職先

浅海電気株式会社/旭テクノプラント株式会社/旭電業株式会社/エムイーシーテクノ株式会社/エムテック株式会社/株式会社岡山村田製作所/株式会社化繊ノズル製作所/コアテック株式会社/サントリープロダクツ株式会社/昭和アステック株式会社/株式会社タケチ/日産自動車株式会社/西日本旅客鉄道株式会社/日本電技株式会社/日本リーテック株式会社/富士古河 E & C 株式会社

[応用課程]

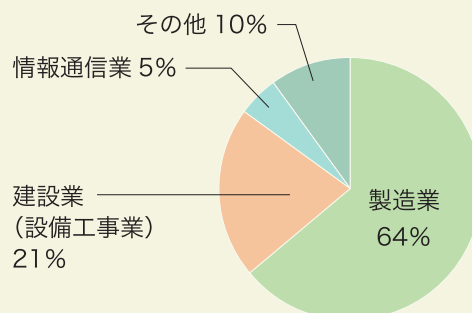
生産電子情報システム技術科



主な就職先

JFE スチール株式会社西日本製鉄所/株式会社富士通エフサス/アイネットシステム株式会社/株式会社ハイネットシステム/アイピーシステム株式会社/株式会社富士ゼロックス広島/アイフォーコム東京株式会社/コアテック株式会社/アドバンスシステム株式会社/図研テック株式会社/株式会社 FI テック/セリオ株式会社/株式会社アクトシステムズ/ソニーセミコンダクタ株式会社/株式会社アルテックス/タカヤ株式会社/株式会社エコー・システム/日本電産テクノモータ株式会社/株式会社化繊ノズル製作所/富士テレコム株式会社/株式会社ディック電子/双葉電機株式会社/株式会社トスコ

生産電気システム技術科



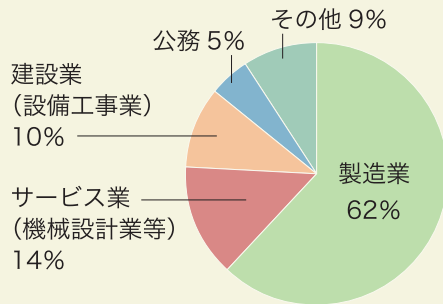
主な就職先

JFE スチール株式会社西日本製鉄所/フジテック株式会社/パナソニックプロダクションエンジニアリング株式会社/株式会社岡山村田製作所/株式会社出雲村田製作所/旭電業株式会社/株式会社アドテックプラズマテクノロジー/中国電気保安協会/カワサキロボットサービス株式会社/サントリープロダクツ株式会社/中電プラント株式会社/安川エンジニアリング株式会社/コアテック株式会社/株式会社 IHI 物流産業システム/ムラテック CCS 株式会社/エムテック株式会社/富士古河 E & C 株式会社/太陽日酸エンジニアリング株式会社/エムイーシーテクノ株式会社

就職率100%の内訳

業種別就職実績と主な就職先 平成 27 年度～平成 29 年度実績

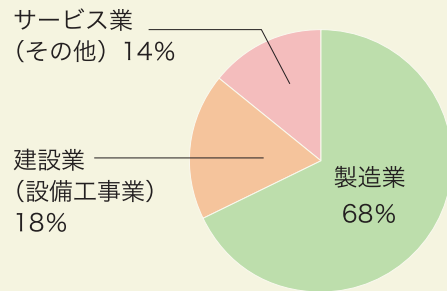
生産技術科



主な就職先

オーティス株式会社/中原鉄工株式会社/ゼノーテック株式会社/三平興業株式会社/株式会社アスパーク/三井造船特機エンジニアリング株式会社/株式会社オクダソカベ/三田エンジニアリング株式会社/株式会社コニック/株式会社ハル技術研究所/株式会社伊丹製作所/株式会社英田エンジニアリング/株式会社東洋空機製作所/株式会社福谷電装

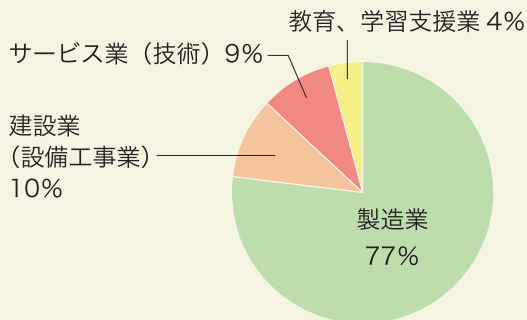
メカトロニクス技術科



主な就職先

株式会社北川鉄工所/仲精機株式会社/株式会社岡山村田製作所/株式会社エイジェック/株式会社化繊/ズル製作所/タカオ株式会社/三田エンジニアリング株式会社/東海電機株式会社/株式会社タカヤ/グリーンツール株式会社/株式会社アイメックス/高雄工業株式会社/岡崎機械株式会社/マックエンジニアリング株式会社/ゼノー工具株式会社/旭国際テクネイオン株式会社

生産機械システム技術科



主な就職先

JFE スチール株式会社西日本製鉄所/東燃ゼネラル石油株式会社/サントリープロダクツ株式会社/新日鉄住金株式会社/常石造船株式会社/本瓦造船株式会社/株式会社化繊/ズル製作所/株式会社北川鉄工所/富士ダイス株式会社/株式会社滝澤鉄工所/日本エアロフォージ株式会社/安田工業株式会社/トーカロ株式会社/ヒラタ精機株式会社/IDEC 株式会社/ゼノー工具株式会社/三井造船特機エンジニアリング株式会社/グリーンツール株式会社/株式会社 IHI 物流産業システム/株式会社シギヤ精機製作所/TOWA 株式会社/三菱マテリアル株式会社/株式会社クラレ/ダイヤモンド電機株式会社/新興工業株式会社/株式会社第一メカテック



キャリア支援

[Career support]



		4月	5月	6月	7月	8月	9月	
専 門 課 程	1年	1	ヒューマンスキル			1	キャリア形成概論	
		2	進路相談					
	2年			5 創造力育成講座 5 プレゼン特訓講座	5 就活スタート講座 5 パワーアップ講座(Ⅰ) 2 第1回進路希望調査	5 パワーアップ講座(Ⅱ)	5 マナー講座 5 就活自己分析講座 5 社会へ出るための準備講座	
		学生活動						
応 用 課 程	1年	2	進路相談					
			5 就活スタート講座	5 WEBテスト受験会Ⅰ				5 社会へ出るための準備講座
	2年	6	応用課程推薦入試(5月下旬)		応用課程一般入試(7月上旬)		応用課程合格発表(7月下旬)	
		学生活動	6	企業説明会・セミナーへの参加				
専 門 課 程	1年							
		学生活動				6	インターンシップ	
	2年							
		学生活動						

就職活動を学生と学校が
一体になって
取り組んでいます

- 担任及び就職支援アドバイザーによる就職相談・指導
- エントリー実践講座等による作成ポイントの指導・支援
- 担任及び就職支援アドバイザーによる面接練習・指導
- 外部講師・就職支援室による特別授業・ガイダンス
- インターンシップ企業の紹介・斡旋による就業体験
- ジョブ・カード作成アドバイザーによる作成支援・キャリア指導
- 企業研究会の開催（参加企業 45 社程度）と学内個別企業説明会の開催

採用担当者の声

◎専門課程の学生は高い技術力を持つ短期大学校生として期待します。

◎応用課程の学生は技術力に加え創造力やコミュニケーション能力の高さに期待します。

就活サポート体制

キャリア教育の充実 キャリア形成概論等キャリア教育関連科目により就活意識を向上させます。	就職相談体制の充実 自分に合った職業や企業について、担任や就職支援アドバイザーが相談に乗ります。	E S 作成支援 意中の企業が定まったら、エントリーシートの書き方を指導しています。	面接指導 面接に強くなるためには、練習が必要です。練習を重ね面接で緊張しないようになります。
特別授業による支援 就職支援室によるガイダンスや外部講師による特別授業を豊富に用意しています。	インターンシップ 本当に企業のことを知りたいなら、インターンシップが有効です。	ジョブ・カード作成指導 ジョブ・カードは自己理解するためのツールです。	学内企業説明会の実施 校内での合同企業研究会や個別企業説明会が活発に開催されています。

※キャリア支援メニューは、年度により若干変更があります。

		10月	11月	12月	1月	2月	3月
専 門 課 程	1年	1	職業社会概論				
		2	進路相談 / E S 作成支援 / 面接指導				
	7	ジョブ・カード作成指導					8
	5	5	5	5	5	8	5
2年	1年	5	5	5	5	5	5
		5	5	5	5	5	5
	6	インターンシップ					求人票受付開始 企業説明会開始 セミナー開始
	1	社会学特論					
応 用 課 程	1年	2	進路相談 / E S 作成支援 / 面接指導				
		5	5	5	5	5	5
	6	インターンシップ					求人票受付開始 企業説明会開始 セミナー開始
	2	社会学特論					

キャリア形成のためのカリキュラム

社会人としての職業意識を形成するために1年次に「ヒューマンスキル」「キャリア形成概論」「職業社会概論」2年次には「社会学特論」といった授業科目があります。

例えば「職業社会概論」では、自己の適性を把握し、職業観・勤労観を育成することで就労の目的や意義を理解すると共に、社会人として今後必要になるスキルや素養を学習する授業であり、この授業で「企業へのエントリーの方法」や「会社説明会を聞き雰囲気をつかむこと、自己アピール

の仕方」「Webテスト対策・模擬試験」「面接の受け方」などを学びます。

2年次の「社会学特論」では、応用課程進学または就職直前に、社会人として、生活していく上で必要となる社会的知識や行動規範について、各界の専門家による講話を聴講します。そして、それらを今後どのように身に付け行動していくのか、それぞれの立場で思索し、新たな決意を固めます。

具体的な内容は、年度によって変化しますが、「健康増進、公衆衛生」や「労働条件や労働者の権利」「税金の種類と仕組み、役割」「社会保険の種類と仕組み、役割」といった社会人として必要不可欠な事項を学びます。

専門課程 | 1・2年次

電子情報技術科

応用課程 | 3・4年次

生産電子情報システム技術科

Electronic Information Technology / Production Electronic Information System Technology

コンピュータといえば、パソコンを想像する方がほとんどであると思います。しかし現在のコンピュータの9割以上がパソコン以外の電子機器である携帯電話やデジタルカメラ、情報家電、自動車、産業用ロボットなどの多種多様な機器や装置に組み込まれています。そのコンピュータに様々な機能を持たせ、動作をコントロールするのが組み込み技術です。今後も大きな可能性を持つ重要な技術として、社会的ニーズは絶大ですが、業界が急成長しているため、技術者不足が続いています。

電子情報技術科では、電子技術、情報技術、通信技術の3つの技術を柱にした教育体系とし、ユビキタス社会を担う新たな実践技術者を育成することを目的としています。

生産電子情報システム技術科では「スマート・ユビキタスネットワーク社会」の実現に向けて必要とされる電子技術、情報技術、通信技術を複合化したものづくり現場でリーダーとして活躍できる人材の育成を目指します。製品開発に関する実験実習を主体に生産システムを支える通信ネットワークや複合電子回路、マイコン技術、リアルタイムOS、システム設計等の科目を習得し、さらに生産管理・経営管理等の学科を学び、企画開発・設計製作・評価にかかわる高度なエンジニアの育成を目指します。



TYPE

卒業生の就職分野

○電子情報技術科

卒業後は応用課程に進学するほか、電子技術、情報技術、通信技術の知識を生かして製造業や情報産業のテクノロジストとしてあらゆる分野に就職しています。また、ものづくりに関して幅広い知識を習得していることから、電子情報系企業だけでなく設備のメンテナンスや機械製造など岡山県の地場産業を支える技術者としても活躍しています。

- 組み込みシステムの開発・製造
- モバイル機器の開発・製造
- 通信機器の開発・製造
- 車載機器の開発・製造
- 各種電子回路の設計・製造

なお、成績優秀者については大手企業への推薦制度もあり毎年数名がこの制度を利用して就職しています。

○生産電子情報システム技術科

卒業後は組み込み、ソフトウェア、電子回路、ネットワークに関するあらゆる業種のエンジニアとして就職を目指します。

- IT 機器製造業におけるハードウェア、ソフトウェア開発
- 情報セキュリティ業におけるシステム開発
- 家電製造業における各種通信システムの設計
- 自動車関連製造業における各種コンピュータシステムの設計

取得をサポートする資格の例

- ・技能士補
- ・工業英検
- ・C言語プログラミング能力認定試験
- ・ウェブデザイン技能検定
- ・技能士（電子機器組立て）
- ・組み込みソフトウェア技術者試験クラス2
- ・基本情報技術者試験（FE）
- ・応用情報技術者試験（AP）
- ・エンデッドシステムスペシャリスト試験（ES）
- ・ネットワークスペシャリスト試験（NW）

Step

1年次

2年次

3年次

4年次

電子情報技術科

生産電子情報システム技術科

電子情報の基礎知識を学びます。

まずは電気工学・電子工学など基礎からしっかりと学び、電気・電子回路実験・アナログ・デジタル回路実習、電子回路設計、C言語プログラム演習、マイコン工学実習、CAD基板設計など、実験・実習を豊富に取り入れた授業体系により、ハードウェア・ソフトウェアの両面から組み込みシステムに必要な基礎知識・技術を学びます。

組み込みシステム開発に必要な知識・技術を学びます。

1年次に学んだ基礎知識をベースとした応用技術を学びます。具体的には、FPGAによる電子回路設計やネットワーク構築、移動体通信工学、高周波回路、センサ工学、リアルタイムOS実装、組み込みソフトウェア設計など、組み込みシステム開発に必要な実践的知識・技術を学びます。

専門知識を習得し、グループ学習で応用力を高めます。

通信ネットワークや複合電子回路、マイコン技術、リアルタイムOS、システム設計等の科目を習得し、さらに生産管理、経営管理等の学科などを学びます。標準課題実習では「組み込みシステム」や「電子通信機器」の設計・開発にグループで取り組みます。

製品開発プロセスを学び、チームで課題に取り組みます。

開発課題実習ではこれまでに習得した技術や経験を活用しながらグループワークによるものづくりを実践します。生産電子情報システム技術科、生産機械システム技術科、生産電気システム技術科の学生がチームを組んで、システムの企画から設計、製作、評価までのプロセスに取り組みます。

Production

総合制作実習及び開発課題実習は、企業の製造現場で生じた課題等をテーマとし、専門課程及び応用課程における修了制作実習として実施しています。それぞれの課程で学んだ知識や身に着けた技術や技能を、学生自身で制作品として作り上げます。応用課程では、自身が学んだ要素だけでなく、専門要素の異なる他科の学生と協力し、複合的な要素を含んだ制作に取り組みます。

総合制作実習 制作品



害獣捕獲支援システムの開発

近年、森と里の境界付近においてイノシシなどの動物が農作物を荒らし、人や農作物に大きな被害が出ています。そこで、電子情報技術を用いて効率よく害獣を捕獲するために本開発を始めました。

捕獲は「くくり罠」を複数仕掛けて実施します。動物が罠に掛かれば、Bluetoothを利用して自作の捕獲感知回路から近接のタブレット端末へ信号を無線伝送し、そのタブレット端末から猟師さんの携帯電話等に捕獲を通知するシステムです。電源はソーラーパネルを用い、バッテリーとチャージコントローラを使用して充放電を制御しています。そのため、定期的なバッテリー交換は不要です。

また、捕獲後は動物が暴れるため、捕獲感知回路が壊れないように罠を切り離す必要があります。捕獲の検出に光センサを用い、再接続も容易になるように工夫しました。

開発課題実習 制作品



特別支援学校における教育活動支援装置の開発

「特別支援学校の児童生徒が楽しめるもの」「音と光」をキーワードに、8人の学生と支援学校の先生方が一緒にアイデアを出し合い、日々の教育活動を支援する2個のオリジナル装置を開発しました。

ピラミッドのような装置は、ボタンスイッチ下にある感圧センサやマイクからの声の大きさを測定することで、児童生徒が適切な場面において適切な力加減や声の大きさを経験学習する装置です。

他にも、児童生徒が触れる、押す、回す、手を入れる、かきまぜるなど何かアクションすると、音や光による反応を示すギミック装置も開発しています。

詳しくは、「youtube 中国職業能力開発大学校」で検索ヒットする動画サイトにて、それぞれの装置の機能紹介や児童生徒が楽しむ様子をアップしています。

Curriculum



組み込みソフトウェア基礎実習

構造化プログラミング言語であるC言語を用いて、MPUの基本機能を理解しながらプログラミング技術やデバッグ技術を習得し、最終的にライトレーサー（線に沿って走るロボットカー）の完成を目指します。

ライトレーサーの作成を通じてハードウェアとソフトウェアの融合の基礎を学ぶことで、「組み込み系」と呼ばれるものづくりの分野における楽しさ、難しさを理解することができ、完成させたときの成功体験は必ず卒業後の仕事に生きてきます。



EMC応用実習

電車やバスなど公共の場で、他人の携帯電話通話やスマートフォンからの音楽の音漏れを不快に感じたことはありませんか？

電子機器も同様です。装置本体の外からの不快な信号を雑音（ノイズ）と呼びます。EMC応用実習では、「ノイズから守る」「ノイズを出さない」「ノイズはどこから？」などを専門知識だけでなく実習を通して学びます。

私の目標

ソフトウェア開発に携わる仕事に就きたい。

電子情報技術科 2年

高木 悠太

[矢掛高等学校 普通科出身]

中学生の頃から情報関連に興味があり、大学へ進学してプログラミングをやってみたくて思っていました。電子情報の知識は全くなく授業についていけるかどうか不安でしたが、基礎から丁寧に教えてもらえるため、普通科出身の私でも安心して勉学に取り組むことができました。

また、資格試験へも挑戦し、先生の熱心な指導のおかげでC言語プログラミング能力認定試験の3級に合格しました。次は2級の合格を目指し、最終的には1級の合格を目指しています。将来は応用課程に進学し専門の知識や技術をもっと深め、ソフトウェア開発に携わる仕事に就きたいと考えています。

私の挑戦

通信ネットワークのスペシャリストに。

生産電子情報システム技術科 1年

森永 悠

[岡山芳泉高等学校 普通科出身]

高校生の時に国家間の情報格差を知ったことがキッカケで、将来は海外において通信ネットワーク分野で活躍したいと考えています。応用課程で学ぶセキュアシステムなどの授業を通してITパスポート試験やネットワークスペシャリスト試験に挑戦し、より深い知識を得られるように頑張っています。

普通科出身ですが、C言語プログラミング能力認定試験の2級に合格するなど、様々なスキルが身に付いた実感があります。進学した応用課程はグループワークによる実習が多いため、専門的な知識や技術だけでなく、コミュニケーション能力も高められるところが魅力です。

4年間のカリキュラム

[電子情報技術科]

区分	授業科目
一般教育科目	キャリア形成概論 職業社会概論 ヒューマンスキル 社会学特論 物理 物理演習 数学 数学演習 英語 工業英語 保健体育
系基礎学科	電子情報数学 電磁気学 基礎電気回路 電気回路 電子工学 電子回路 情報通信工学 データ構造・アルゴリズム 組み込みシステム工学 環境エネルギー概論 生産工学 安全衛生工学
系基礎実技	電子情報導入実習 電気電子工学実験 アナログ回路基礎実習 デジタル回路基礎実習 情報通信工学実習 データ構造・アルゴリズム実習 プログラミング演習 組み込みソフトウェア基礎実習 組み込みオペレーティング実習 機械工作実習 情報工学基礎実習
専攻学科	アナログ回路技術 高周波回路技術 デジタル回路技術 マイクロコンピュータ工学 組み込みオペレーティングシステムシステム設計 計測制御技術 センサ工学 組み込みソフトウェア応用技術 ファームウェア技術 インタフェース技術 ネットワーク技術 移動体通信技術
専攻実技	アナログ回路実習 デジタル回路実習 マイクロコンピュータ工学実習 電子回路設計製作実習 インタフェース製作実習 組み込みソフトウェア応用実習 ファームウェア実習 ネットワーク構築実習 組み込み機器設計実習 組み込み機器製作実習 総合制作基礎実習 総合制作実習

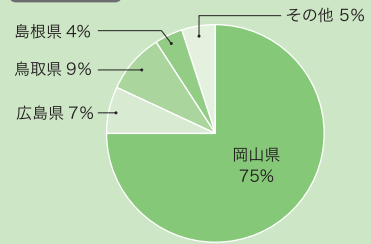
[生産電子情報システム技術科]

区分	授業科目
専攻学科	工業技術英語 生産管理 品質管理 経営管理 創造的開発技法 工業法規 職業能力開発体系論 機械工学概論 アナログ電子回路設計 デジタルデバイス設計 センサ応用技術 複合電子回路技術 デジタル通信技術 通信プロトコル実装設計 セキュアシステム設計 組み込みシステム設計
専攻実技	機械工作・組立実習 実装設計製作実習 EMC 応用実習 複合電子回路設計製作実習 電子装置設計製作実習 電子制御技術応用実習 通信プロトコル実装実習 セキュアシステム構築実習 組み込みシステム構築実習 電子通信機器設計製作課題実習 組み込みシステム構築課題実習 安全衛生管理実習 生産システム実務実習
応用	電子装置設計製作応用課題実習 組み込みシステム応用課題実習 通信システム応用課題実習

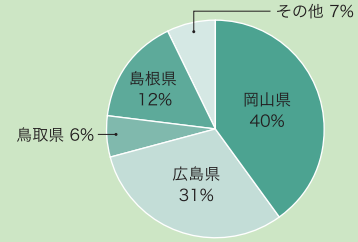
各種データ

(平成27年度～平成29年度実績)

出身地 [電子情報技術科]

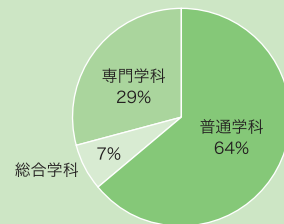


[生産電子情報システム技術科]

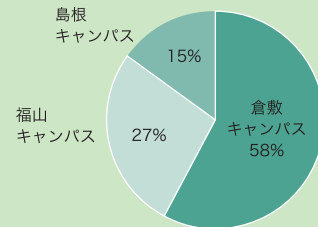


出身校 [電子情報技術科]

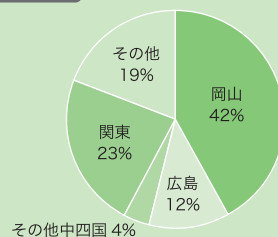
高校・学科



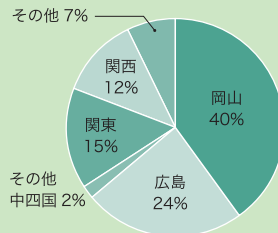
[生産電子情報システム技術科]



就職先 [電子情報技術科]



[生産電子情報システム技術科]



専門課程 | 1・2年次

電気エネルギー制御科

応用課程 | 3・4年次

生産電気システム技術科

Electrical Energy Control / Production Electrical System Technology

私達の身近には太陽光や風力、地熱など、様々な自然エネルギーがあります。これらを活用した新しい電気技術によるエコ社会が求められています。太陽光発電や風力発電などの自然エネルギーは、これからの社会で普及促進が見込まれ、新しい技術要素を身につけた技術者の育成が急務です。

電気エネルギー制御科では電気技術、制御技術を基礎として、自然エネルギーである太陽光発電や風力発電の仕組みを学び、電気自動車やロボットなどで使われるモータの効率的な利用技術、工場の自動化技術及び省エネ化技術を身に付けた実践技術者の育成を目指します。

生産電気システム技術科では、特に省エネルギー化や環境を考慮したシステムや製品の企画・開発に対応できる高度なテクニシャンエンジニアの育成を目指します。電気技術、エネルギー技術、制御技術を柱とし、ものづくりの現場を想定した実学の融合を基本とした教育システムが特徴であり、産業界で必要とされる生産現場のリーダーとして素養を持った人材を育てます。

電気・電子、エネルギー、機械に関連するあらゆる業種のエンジニアとして活躍できます。



TYPE

卒業生の就職分野

○電気エネルギー制御科

卒業後は、応用課程へ進学するほか、さまざまな分野での就職が可能です。自動化された製造ラインなどの生産設備の保守管理業務、生産設備を動作させるための電気設備の管理業務、電気電力設備の施工・管理業務、電気・電子機器や機械設備の設計・製作業務などに就職しており、製造業に限らず、他の業種においても就職が可能になっています。

○生産電気システム技術科

卒業後は、電気電子、エネルギー、機械に関連するあらゆる業種のエンジニアとして就職します。また大学院に進学することも可能です。

【電気、ガス、水道業】 電力・ガス会社、上下・工業用水道会社における装置の設計・運転・管理など

【製造業】 電気機器関連会社、機械・自動車関連会社、鉄鋼・非鉄金属関連会社、食料飲料関連会社、その他（石油・化学・医薬・ゴム・ガラス・繊維等）関連会社における装置の設計や製造ラインの構築など

【運輸・情報通信業】 電気通信関連会社、鉄道・航空関連会社、倉庫・運輸関連会社におけるシステムの設計・管理・運用など

【建設業】 電気設備工事関連会社における電気電力設備の設計など

取得をサポートする資格の例

- ・第二種電気工事士
- ・第一種電気工事士
- ・第三種電気主任技術者
- ・技能士補
- ・技能士（電気機器組立て）
- ・技能士（電気製図）
- ・技能士（機械保全（電気系保全作業））
- ・技能士（電子機器組立て）

Step

1年次	2年次	3年次	4年次
電気エネルギー制御科		生産電気システム技術科	
<p>電気技術、制御技術の基礎を学びます。</p> <p>電気技術者として必要とされる電気理論、回路理論、計測技術等を習得します。シーケンス制御、フィードバック制御による自動制御システムの設計・製造・保守等を行うための有接点シーケンス制御技術、PLC制御技術等習得します。</p>	<p>制御技術、環境エネルギー技術について学びます。</p> <p>1年次に学んだ内容を基礎として、工場の自動化技術、電力をエネルギーとして有効利用するための基礎基盤となる電気設備の試験、管理方法を学びます。環境技術では、環境基準、環境保全、再生可能エネルギーについて学びます。</p>	<p>多くの実習で応用力を身に付けます。</p> <p>プリント基板のCAD/CAM技術、部品実装技術、電子装置設計製作技術、パワーエレクトロニクス技術、マイコン開発技術等を実習し、ものづくりの基礎を習得します。その後、課題学習方式・ワークグループ学習方式を用いた標準課題実習で「パワーコンディショナの設計・製作」、「電動車両制御ユニットの設計・製作」を行い自立した技術・技能者として育成します。</p>	<p>生産現場のリーダー候補として社会へ</p> <p>近隣企業等から委託されたテーマを、他科の学生と協力して装置やユニット等を製作し提案する開発課題実習を行います。これにより企画開発・プロジェクト推進能力を学び、省エネルギー化や環境を考慮したシステムや製品の開発・製造・管理等に対応できる高度なエンジニアの育成を目指します。</p>

Production

総合制作実習及び開発課題実習は、企業の製造現場で生じた課題等をテーマとし、専門課程及び応用課程における修了制作実習として実施しています。それぞれの課程で学んだ知識や身に着けた技術や技能を、学生自身で制作品として作り上げます。応用課程では、自身が学んだ要素だけでなく、専門要素の異なる他科の学生と協力し、複合的な要素を含んだ制作に取り組みます。

総合制作実習 制作品



電動カート

電動カート製作には、モータ、パワーエレクトロニクス、マイコン制御、バッテリーといった、多くの電気分野の技術と知識が必要です。

モータの選定、スピードの調整方法、電源の大きさ、安全性の確保等をどのようにすればよいか、1年生で習得した基本的な知識と技術を生かして学生がグループ内で話し合い、先生の協力をえながら製作していきます。

その製作工程を通じ、ものづくりの企画から設計、製作までの電気技術を習得していきます。

開発課題実習 制作品



ドングリ選別装置

小豆島ではドングリを用いた鳥興しを計画しています。ドングリを食用に加工する際、手作業でしている殻割りとおとと殻の分別をする装置を企業から依頼され開発しました。

装置は8部構成で、①落ち葉や土などのクズを除き、②スクリーン機構で搬送し③殻を割り、④ファンで殻を分別します。その後、⑤電磁石で振動させたパーツフィーダで規格外のドングリを分別、⑥整列します。⑦カメラで検査し⑧エアノズルで茶色の実と黒色の実を選別します。

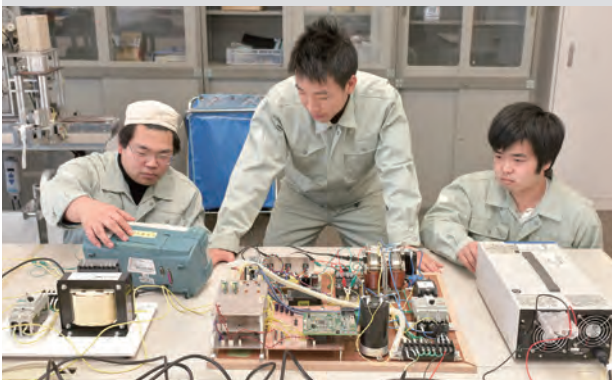
機械の学生が機構を設計・加工し、電気の学生が制御盤を製作・制御し、電子情報の学生がカメラで選別をおこない、技術向上と鳥興しへの貢献を目標に取り組みました。

Curriculum



FA システム実習

FAとは、工場の様々な作業や工程をコンピュータ技術により自動化することです。人の作業を産業用ロボット等に置き換えることで、人的ミスの削減や作業効率の向上がはかれます。本実習では、PLCを用いた自動化システムの設計・製作のできる技術や製造ラインの保守管理できる技術、産業用ロボットの操作等作業を習得します。



発電電力制御システム設計製作課題実習 (パワーコンディショナの設計製作)

パワーコンディショナとは、家屋の屋根などに設置されている太陽電池からの電力を電力会社からの電力と連系して使用するための装置です。この装置をグループで役割分担して製作します。これまで培った知識を活用して応用力を向上させるだけでなく、グループワークを通して、チームワーク力の向上など様々な人間力の向上を目指します。

私の目標

資格を活かした
仕事に就くことが目標。

電気エネルギー制御科 2年
三宅 由展
[玉野光南高等学校 普通科出身]



私は、高校生の時に物理の授業で電気を学び、とても電気に興味を持つようになりました。さらに電気の技術を身に付けたいと考えるようになり、中国職業能力開発大学の電気エネルギー制御科に入学しました。普通科出身ということもあり授業への不安もありましたが、電気の基礎からより実践的な技術まで教えて頂き、専門的な知識や技術が身に付いていくのが実感できています。

また、資格取得の際は、先生方が手厚くサポートしてくださるので自信をもって試験に臨むことができました。これからもさまざまな資格や検定に挑戦し、将来的には資格を生かした仕事に就くことが目標です。

私の挑戦

設備保全の
スペシャリスト。

生産電気システム技術科 2年
元山 力
[西大寺高等学校 普通科出身]



大学校では基礎からしっかり指導してもらえるので、普通科出身の私でもすぐに専門知識や技能を身に付けることができました。また、授業以外のこともしっかりサポートしてもらえるので、さまざまな国家資格も取得できました。

応用課程では、グループ学習でパワーコンディショナや電動車両システムを製作します。そこでは専門技術だけでなく、クラスメイトとコミュニケーションを取りながらアイデアを出し、設計から開発まで「ものづくり」に必要な流れを体験できます。将来、生産設備の保全職として働きたい私にとってこのような経験ができることは貴重であり、充実した日々を送っています。

4年間のカリキュラム

[電気エネルギー制御科]

区分	授業科目
一般教育科目	キャリア形概論
	職業社会概論
	ヒューマンスキル
	社会学特論
	数学
	数学演習
	物理
	英語
	工業英語
	保健体育
	保健体育Ⅱ
系基礎学科	コンピュータ工学
	電磁気学Ⅰ
	電磁気学Ⅱ
	電気回路Ⅰ
	電気回路Ⅱ
	電気数学Ⅰ
	電子回路工学Ⅰ
	電子回路工学Ⅱ
	制御工学Ⅰ
	制御工学Ⅱ
	品質管理 安全衛生工学
系基礎実技	電気工学基礎実験
	電子工学基礎実験
	電子回路基礎実験
	情報工学基礎実習
専攻学科	機械工学概論Ⅰ
	機械工学概論Ⅱ
	シーケンス制御
	電気機器学Ⅰ
	電気機器学Ⅱ
	電気・電子計測
	電力管理
	電気エネルギー概論
	環境エネルギー工学
	自動制御
センサ工学	
インタフェース技術 制御プログラミング	
専攻実技	機械工作実習
	シーケンス回路実習
	電気機器組立実習
	シーケンス制御実習Ⅰ
	シーケンス制御実習Ⅱ
	シーケンス制御実習Ⅲ
	空気圧実習
	CAD実習
	FAシステム実習
	電気機器実験
	電力管理実習
	電気・電子計測実習
	環境・エネルギー実験
	電気設備施工実習
	制御プログラミング実習
	自律型ロボット製作実習
	総合制作実習
総合制作実習Ⅱ	
総合制作実習Ⅲ	

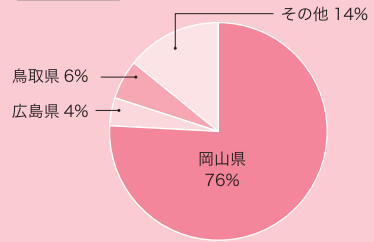
[生産電気システム技術科]

区分	授業科目
専攻学科	工業技術英語
	生産管理
	品質管理
	経営管理
	創造的開発技法
	工業法規
	職業能力開発体系論
	機械工学概論
	電気設備管理及び電気法規
	発変電工学
	送配電工学
	アクチュエータ技術
	自動計測
	応用電子回路
	新エネルギー技術
	パワーエレクトロニクス
	エネルギーマネジメントシステム
安全衛生管理	
専攻実技	CAD / CAM応用実習
	電子装置設計製作実習
	機械工作・組立て実習
	電気設備設計製作実習
	電気装置設計製作実習
	自動計測実習
	自動化システム応用実習
	コンピュータ応用実習
	電動力応用機器実習
	パワーエレクトロニクス実習
発電電力制御システム設計製作課題実習	
電動車両走行システム設計製作課題実習	
安全衛生管理実習	
応用	電動力応用装置設計製作課題実習
	工場自動化システム設計製作課題実習
	自然エネルギー応用装置設計製作課題実習

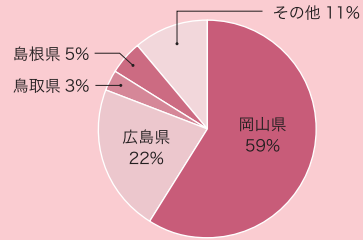
各種データ

(平成27年度～平成29年度実績)

出身地 [電気エネルギー制御科]

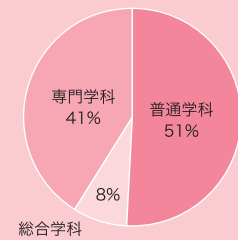


[生産電気システム技術科]

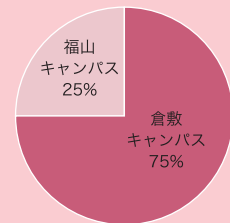


出身校 [電気エネルギー制御科]

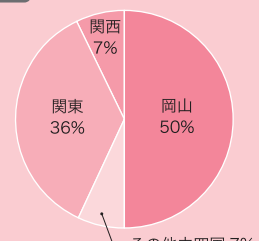
高校・学科



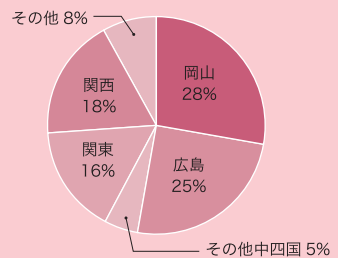
[生産電気システム技術科]



就職先 [電気エネルギー制御科]



[生産電気システム技術科]



専門課程 | 1・2年次

生産技術科

応用課程 | 3・4年次

生産機械システム技術科

Production Technology / Production Machine System Technology

将来を担うものづくりに精通した、創造力のある実践技術者を目指します。

機械系のもづくり教育は、機械の構造や機能を理解することから始まります。産業界で即戦力となる実践技術者になるには、基礎的な知識とともに本格的な最新機械を実際に使用した実習主体のカリキュラムが一番の近道です。機械系では、充実した環境下で興味や関心に応じたものづくりに挑戦できます。

生産技術科では基礎を重視し、実験、実習主体のカリキュラムの中で技術と技能を身につけることを目標としています。また、最新のNC工作機械、CAD / CAM システム、CNC 三次元測定機、各種試験機などを導入して教育訓練を行っているため、ハイテク技術の求められる分野での即戦力として期待されています。

生産機械システム技術科では、機械技術を核として、これを取り巻く電気・電子・情報等の技術に幅広く取り組み、複合的で価値ある製品を作り出すための企画開発力、アイデアを形にする設計力、精巧な加工技術、生産管理や品質管理などの管理技術を習得します。また、グループ課題実習（空気圧FA（Factory Automation）システムの製作、開発課題）に多くの時間をかけ、企業人として仕事を遂行するために必要なヒューマンスキル、未知の課題に立ち向かい最適解を導く問題解決能力を身につけます。



卒業生の就職分野

○生産技術科

卒業後は、各種製造業における幅広い分野で就職することが可能です。具体的には、工作機械、自動車部品、農業機械、自動化機器等の製造メーカーなどを中心とした生産技術、設備保全、製造、設計・開発などの業務に従事しています。また、当科で培った技能・技術をベースに現場で実務経験を積み、中堅技術者やリーダーとして活躍しており、各方面から高い評価を得ています。

○生産機械システム技術科

機械に関する高度な技術・技能、応用力を身に付けた学生は、自動車関連、家電関連、精密機械、建設機械、ロボット・自動化機械、金型、材料製造など日本経済を支える幅広い各種製造業で、製品の企画開発、設計技術者、生産技術者、生産管理者として活躍しています。

TYPE

取得をサポートする資格の例

- ・技能士補
- ・品質管理検定（3級）
- ・技能士（機械加工）
- ・技能士（機械保全）
- ・技能士（機械・プラント製図）
- ・CADトレース技能審査
- ・CAD利用技術者試験（機械部門）
- ・機械設計技術者試験

Step



ものづくりへの登竜門

工業材料や力学、機械製図、機械加工学など、ものづくりに必要な知識を習得する学科に加え、旋盤・フライス盤を中心とした機械加工や溶接、測定、2次元CADおよび各種工学実験などの実習や実験を通して、機械技術者としての技能・技術を習得します。

ものづくりのプロを目指して

CAD/CAMやNC工作機械を中心とした機械加工や精密加工、加工実験、PLC（プログラマブルコントローラ）を用いた機械制御などの実習や実験を通して、より実践的な機械技術者としての技能・技術を習得します。また、総合制作実習では、各テーマに対して設計から製作までの過程を、一から考え、作業し、ものづくりに必要な創造力を養います。

専門知識・技術を活かしたものづくりスキルを学びます。

学科や実験、実習で学んだことを基に、グループワークで課題を製作しながら専門技術や人間力を養います。グループワーク実習では、平行リンク機構を利用した6足の全方向移動型ロボットを製作したり、色・材質の異なる3種類のワークをセンサーで識別しプログラムによって分類・収納する自動化機器を製作します。

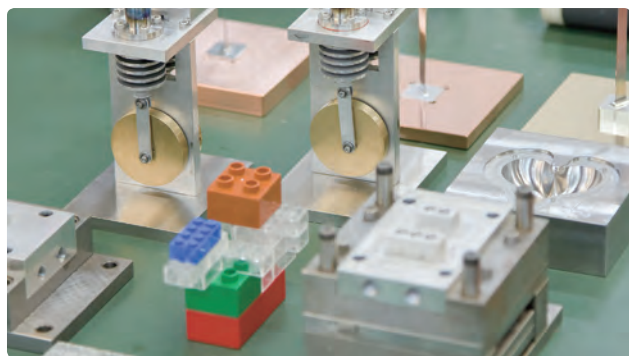
企画立案から製品化までのプロセスを学びます。

製品を一から設計・製作することにより、総合的なものづくりの技能・技術を習得します。製品テーマは、近隣の企業の皆様から生産現場における開発課題を提示していただき、企画・開発の段階からシステムの開発に取り組みます。どの学生も3次元CADを駆使してシステムを構築・設計していきます。

Production

総合制作実習及び開発課題実習は、企業の製造現場で生じた課題等をテーマとし、専門課程及び応用課程における修了制作実習として実施しています。それぞれの課程で学んだ知識や身に着けた技術や技能を、学生自身で制作品として作り上げます。応用課程では、自身が学んだ要素だけでなく、専門要素の異なる他科の学生と協力し、複合的な要素を含んだ制作に取り組みます。

総合制作実習 制作品



スターリングエンジン、射出成形金型の設計・製作

生産技術科の総合制作実習は、「こんなものをつくりたい」「こんな機構（仕組み）にしたい」という自ら考えたアイデアを、実際の製品として作りあげる能力を身につけることができます。

写真は、過去に製作したスターリングエンジンや射出成形金型です。精密な部品を組み立て、調整し動きの確認が必要です。

スターリングエンジンは、外部から内部の空気を加熱冷却することにより、圧力変動が起こり、ピストンとシリンダを動かす、動力を取り出すことができるエンジンです。

射出成形金型とは、熱で溶融した樹脂を金型内部の隙間に射出注入し、冷却・固化させることによって成形品を得る金型のことで、写真の金型は、実際に市販されているブロック玩具と組みあわせて遊ぶことができる高い精度の成形品になりました。

開発課題実習 制作品



荷札用紐の自動切断・結束装置の開発

荷札には、荷物などに取り付けるための紐が付属しています。その紐は、荷札の用途に応じた長さに「たこ紐」を切断後、結束して製作しますが、世の中にはそのような製造装置がなく手作業となります。そのため、その作業を自動化したいと、荷札を生産・販売している企業から依頼があり、開発に取り組みました。

写真は機械系、電気系、電子情報系の学生がチームを組み、開発した成果物です。紐を切断・結束する方法については、全員でアイデアを出し合い、機械系学生は本体・機構設計から部品加工及び組立、電気系学生は制御回路の設計から配線、制御プログラムの作成、電子情報系学生は制御機器とパソコン間の通信や生産管理システムを開発しました。異なる専門性を持つ人が共同で行う、企業における「ものづくり」を学生のうちに経験できます。

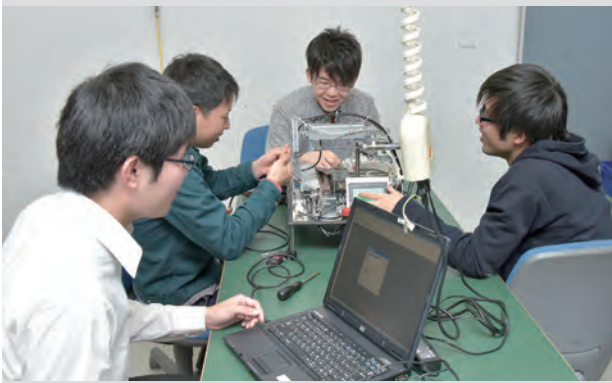
Curriculum



機械加工実習

「機械加工実習」では、普通旋盤及びフライス盤を使用した加工を行います。1 台を2 名程度で使用し、基本的な加工や技能検定2級程度の加工をします。具体的には、普通旋盤では、外内径加工や溝加工、ねじ切り加工、穴あけ加工、はめ合わせ(段付き、テーパ)等の加工方法を学び、フライス盤では、六面体の加工から溝加工、勾配加工、R 加工、はめ合わせ(凹凸、勾配)等の加工方法を学びます。

また、技能検定2 級(普通旋盤、フライス盤)に挑戦することができ、毎年数多くの合格者をだしています。合格するために、授業終了後の夜間や土日を利用して練習することができ、教官のサポート体制も充実しています。



自動化機器製作課題実習

「自動化機器製作課題実習」では、5～6 名のグループで製品を作ります。実際の生産現場に近い形で、設計・部品発注・加工・制御分野の一連の流れを自らの創意工夫をもとに開発します。この実習では、役割分担や進捗状況の管理、トラブル対応などグループ内でのコミュニケーションが重要になります。製品仕様は、色(黒・銀)や材質(アルミニウム・ステンレス)の異なる部品を検査・分類する空気圧を動力とした装置の開発です。完成した装置は性能を評価するコンテストや研究発表会を通してプレゼンテーション能力を養います。

私の挑戦

自分らしい「もの」を制作できるように。

生産技術科 2年

神崎 大輝

[総社高等学校 普通科出身]



私は、何かものをつくるのが好きで、最終的にはものづくりの仕事が出来たらいいなと思っていました。その中で、中国職業能力開発大学校を見つけました。生産技術科では高度な機械が多くあり、常に最新の機械を動かし部品を完成することに魅力を感じ入学しました。初めの頃は分からないことも沢山ありますが、一つ一つ丁寧に教えて頂き、集中的に授業や実技が出来るのは、少人数制の有利な点だと思います。クラスでも、グループワークなどあり、話し合いをするのでコミュニケーション能力も向上できます。今まで曖昧だったものづくりに関する知識が増えると、こうやっているのか!と分かったり、実際に体験することでその苦労が分かったりと、私にとっては楽しくかつ、努力する事に価値がある大学校だと思っています。いつか自分らしい「もの」が制作できるように、努力して頑張りたいと思っています。

私の目標

より高度な知識、技術、技能の習得を目指します。

生産機械システム技術科 1年

小川 純平

[倉敷古城池高校 普通科出身]



応用課程に進学してからは、設計・開発が主体のグループワークによる実習が多くなってきました。このことへの対応では、専門課程で習得した基礎力がずいぶん役に立っていると思います。

応用課程では、専門課程で学ばなかった、より高度な機器・装置類を使用したレベルの高い授業の受講が可能です。私はこれにより得られるものに多くを期待しています。特に、CNC、5軸MCを使用した3次元CAMは、ぜひやりたいと思っています。

さらに、応用課程を卒業すれば他大学の大学院への進学も可能なので、そのことも考慮しつつ、より高度な知識、技術、技能の習得を目指したいですし、習得したそれらを生かせる会社に就職したいとも考えています。

4年間のカリキュラム

[生産技術科]

区分	授業科目
一般教育科目	キャリア形成概論 職業社会概論 ヒューマンスキル 社会学特論 物理 数学 数学演習 英語 工業英語 保健体育 保健体育Ⅱ
系基礎学科	機械制御 電気工学概論 コンピュータ基礎 工業材料Ⅰ 工業材料Ⅱ 機械数学 工業力学Ⅰ 工業力学Ⅱ 材料力学Ⅰ 材料力学Ⅱ 基礎製図 機械製図 品質管理 安全衛生工学
系基礎実技	基礎工学実験 機械工学実験 電気・電子工学実験 情報処理実習
専攻学科	メカニズム 機械加工 機械工作 溶融工学 数値制御 数値制御加工Ⅰ 数値制御加工Ⅱ 油圧・空圧制御 シーケンス制御 精密測定 機械要素設計 機械設計製図
専攻実技	機械加工実験 機械工作実習 機械加工実習 機械加工実習Ⅱ 接合実習 精密加工実習 数値制御加工実習Ⅰ 数値制御加工実習Ⅱ 金属加工実習 シーケンス制御実習Ⅰ シーケンス制御実習Ⅱ 測定実習 精密測定実習 CAD実習Ⅰ CAD実習Ⅱ CAD/CAM実習 総合制作実習 総合制作実習Ⅱ 総合制作実習Ⅲ

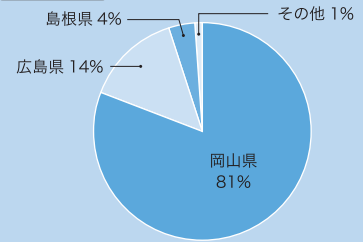
[生産機械システム技術科]

区分	授業科目
専攻学科	工業技術英語 生産管理 品質管理 経営管理 創造的開発技法 工業法規 職業能力開発体系論 製品材料設計 精密機器設計 自動化機器設計 流体力学 熱力学 精密加工応用 計測制御 センシング 自動化機器 生産自動化システム 生産情報処理 安全衛生管理
専攻実技	電気・電子機器実習 情報機器実習 CAD/CAM 応用実習 CAE 実習 精密加工応用実習 計測制御応用実習 センシング応用実習 自動化機器応用実習 生産自動化システム実習 生産情報処理実習 精密機器製作課題実習 自動化機器製作課題実習
応用	精密機器設計製作課題実習 精密治工具設計製作課題実習 自動化機器設計製作課題実習 自動化システム 運用構築課題実習

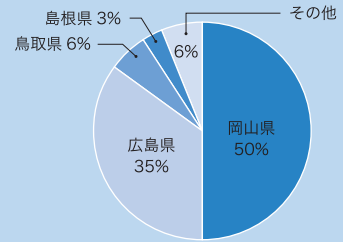
各種データ

(平成27年度～平成29年度実績)

出身地 [生産技術科]

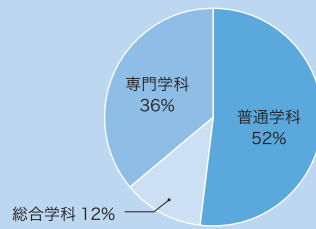


[生産機械システム技術科]

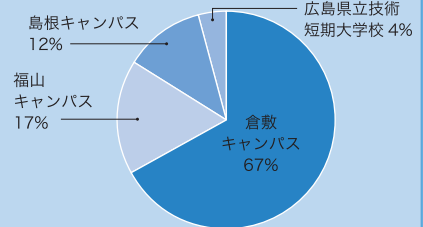


出身校 [生産技術科]

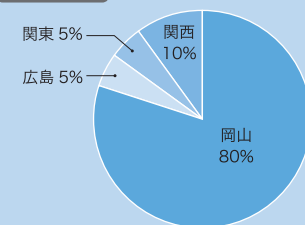
高校・学科



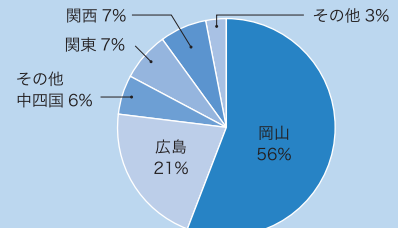
[生産機械システム技術科]



就職先 [生産技術科]



[生産機械システム技術科]



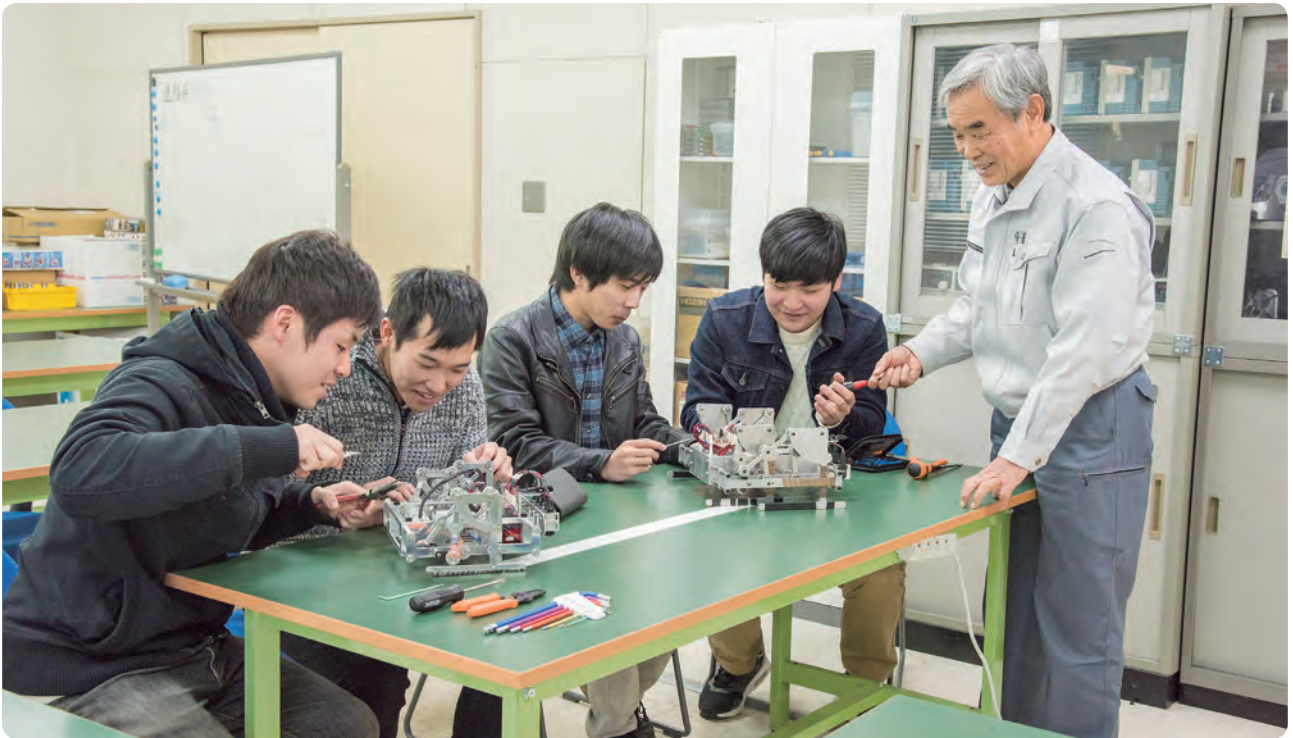
〈大学校〉 + 《企業実習》の日本版デュアルシステム

専門課程 | 1・2年次

メカトロニクス技術科

Mechatronics Engineering Department

生産システムの設計・製作から保守・点検までを行うことができる人材の育成を目的としています。メカトロニクス技術科では基礎的な機械加工・CAD・メカトロニクス・シーケンス制御技術を習得し、簡易的な生産システムの構築ができるように教育訓練を行います。また、企業内技術教育訓練では、産業界の現場に密着し、即戦力となる実践的な技能・技術を習得します。大学校の専門課程カリキュラムと企業における実習訓練を一体的に組み合わせた人材育成システムです。



大学校と企業で習得する2つのシステムが魅力!!

平成30年
6月入学

メカトロニクス技術科 [2年課程] カリキュラム

平成32年
5月修了

大学校	1年				2年			
	1期 6月	2期	3期	4期	5期 6月	6期	7期	8期 4月 5月
技術力	基礎製図		2D CAD・3D CAD					
	機械加工		精密加工			数値制御加工		
	電子回路		シーケンス制御			多足歩行ロボット製作		
人間力	キャリアコンサルティング		就職活動		内定		就職	
企業	コミュニケーション・技術力				企業での体験実習			
	<p>1年 知識・技術を学びながら企業実習</p>				<p>2年 知識・技術を学びながら企業実習</p>			
				<p>2年 実質的な*技術向上</p>				
				<p>4月から企業に就職</p> <p>5月までは本校の在学学生としてサポートが受けられますが、4月からは内定企業先で本格実習となります。</p>				

*一定の成績を修めると関連する2級技能検定の学科試験が免除されます。

Step

1年次

2年次

メカトロニクス技術科

メカトロニクスの技術者を目指して

メカニクスに必要な力学や工業材料、メカニズムといった知識に加え、エレクトロニクスに必要な電気工学や電子回路、機械制御およびシーケンス制御の知識などを習得します。また、機械製図や汎用機械である旋盤・フライス盤を使用した機械加工、電子回路実験やシーケンス制御実習などの実習を通して、メカトロニクス技術者として必要な技能と技術を習得します。夏には企業実習として、現場での作業を体験し、さらなる理解と実践力の向上を目指します。

ものづくりのエキスパートを目指して

1年次で習得した技能・技術をさらに積み重ねるとともに、メカトロニクス工学、情報工学、NC工作機械を使用した精密加工、計測制御実習、メカトロニクス実習など実学一体で学びます。また、総合制作実習において、より実践的な課題を設け、設計から製作まで行い、実践力・応用力を養います。

総合的なものづくりのエキスパートの育成を目指す メカトロニクス技術科

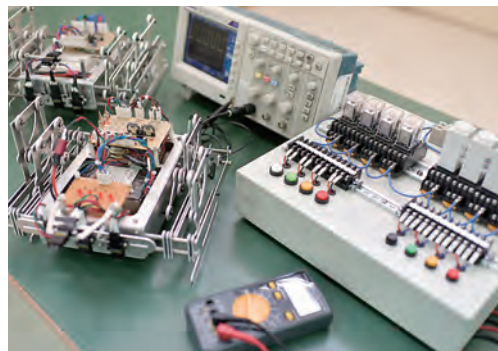
メカトロニクスとは、メカニクス(機械工学)とエレクトロニクス(電子工学)を融合した言葉です。つまり、ロボットやオートメーション機器、自動販売機などに代表されるように、工業製品にマイコン(マイクロコンピュータ)などの電子制御を付加して、高機能・多機能を実現する技術です。

メカトロニクス技術科では、メカニクス(機械工学)やエレクトロニクス(電子工学)、コントロール(制御工学)、プログラミング(情報工学)などの技術を学び、総合的なものづくりのエキスパートの育成を目指します

メカトロニクス技術科で学べること

メカトロニクス技術科では、メカニクス(機械工学)、エレクトロニクス(電子工学)、コントロール技術(制御工学)を柱としたカリキュラム構成になります。

メカニクスでは、CADによる機械設計や各種工作機械による機械加工の実習を中心に学び、エレクトロニクスでは、制御に必要なアナログ・デジタル回路などに関する知識、シーケンサやモータに関する知識を学科および実習を通して学びます。また、コントロール技術として、シーケンサやコンピュータを利用した制御技術、プログラミング技術など実習を通して学ぶとともに、自動生産ラインの自動化制御技術を習得します。



Curriculum



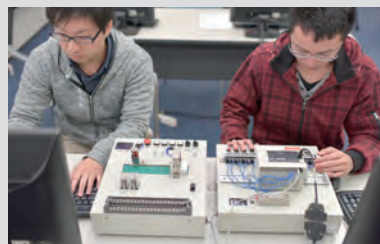
3次元CAD実習

今や品物の設計や製図に欠かせない3DCADは、立体形状で表現するので、視覚的にもわかりやすく、有効な設計ツールとなっています。



レーザー加工機による実習

レーザー光を利用し、薄板に輪郭形状や穴あけなどの加工を行うことができます。



シーケンス制御実習

あらかじめ定められた順序に従って、制御の各段階を逐次進めていく制御で、ベルトコンベアでの動作やエレベータの動作などで利用されています。

年に数回行われる入学試験での、 チャンスの多さが魅力 !!

約半年の間、定期的に入学試験を行っているので、自分のタイミングで入学試験を受けやすくなりました。

出願締切と試験日程

	出願締切				試験日
第 1 回	平成 31 年	1 月 9 日 (水)	➔		1 月 23 日 (水)
第 2 回	//	2 月 6 日 (水)	➔		2 月 20 日 (水)
第 3 回	//	3 月 6 日 (水)	➔		3 月 20 日 (水)
第 4 回	//	4 月 3 日 (水)	➔		4 月 17 日 (水)
第 5 回	//	4 月 24 日 (水)	➔		5 月 8 日 (水)
第 6 回	//	5 月 8 日 (水)	➔		5 月 22 日 (水)

入学前から授業が受けられるスクーリング制度が魅力 !!

試験に合格してから入学までの間、希望者は授業を受けることができます。
授業への不安、苦手な分野を入学前にスクーリングでサポートします。(無料)

入学前のスクーリングカリキュラム (予定)

平成 31 年 3 月	4 月	5 月	6 月
機械の基礎講座 電気の基礎講座	機械の基礎講座 機械CADの基礎講座		入 学

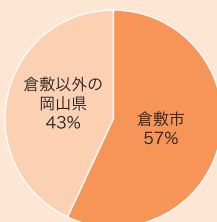
- 合格者は、期間中何度でも受講可能
- 合格した時点から図書室の利用・貸出が可能 (専門図書 2 万冊以上)

※カリキュラムは予定です。詳しくはお問い合わせください。

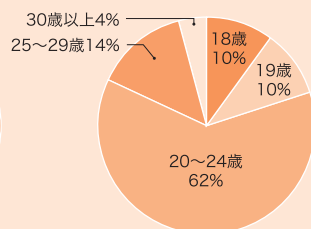
各種データ

(平成 27 年度～平成 29 年度実績)

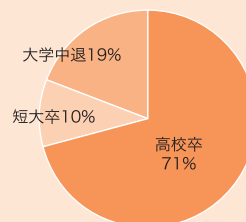
出身地



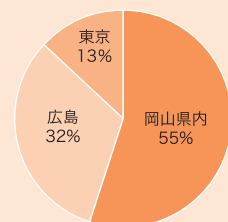
入学時年齢



最終学歴



就職先



私の挑戦

資格を取得し、新しい技能や技術に挑戦。



メカトロニクス技術科 1年
小窪 悠太
[東岡山工業高等学校 機械科出身]

幼い頃から機械が好きだったので工業高校に進学しました。そこで機械加工を学ぶうちに、加工の奥深さに興味を持ったため、設備やカリキュラムの充実した中国能開大を選びました。メカトロニクス技術科は、機械だけでなく、電気や制御についても学ぶことができるため、技術の幅を大きく広げることができるかと期待しています。

在学中にできるだけ資格を取得し、基本的な技術を身につけ、新しい技能・技術に積極的に挑戦して、就職に結びつけたいと思っています。

私の目標

身につけたことを活かし、現場の最前線で活躍。



メカトロニクス技術科 2年
吉野 凜
[ルネサンス高等学校 普通科出身]

私は高校三年生のときに、ものづくりに興味を持ち、機械加工と電気の両方を学びたいと思い、その両方を学べる学校を探していたところ、中国職業能力開発大学校のメカトロニクス技術科を見つけました。そこでは機械工学、電子工学、制御工学が学べるとあり、入学を決めました。

この学校に入ったときはまったく知識はありませんでしたが、CAD 実習、機械加工実習、電子回路実験、シーケンス制御実習等、一から学ぶことができ、今ではたくさんの知識、技能、技術を身につけることができました。将来はこの知識、技能、技術を活かし、現場の最前線で活躍したいと考えています。

卒業生の就職分野

卒業後は、機械分野、電子分野、情報分野など個々の技術を活かした現場へ就職することができます。電子制御を利用した工業製品の製造やメンテナンス、ロボットの開発、自動車関連、自動化機器製造、機械化された第一次産業等、幅広い業種に就職しています。

取得をサポートする資格の例

- ・技能士 (機械保全、電子機器組立て、機械加工、機械・プラント製図)
- ・CADトレース技能審査 (初級・中級)
- ・CAD利用技術者試験 (1級・2級 機械部門)
- ・品質管理検定 (3 級)

TYPE

2年間のカリキュラム [メカトロニクス技術科]

区分	授業科目	区分	授業科目	
一般教育科目	ヒューマンスキル 社会学特論 キャリア形成概論 職業社会概論 数学 英語 保健体育	専攻学科	機械加工 機械製図 メカトロニクス工学 メカトロニクス工学Ⅱ シーケンス制御 精密測定 電子回路Ⅰ メカニズム 情報工学 機械設計製図	
	系基礎学科		機械制御 電気工学概論 コンピュータ基礎 工業材料Ⅰ 機械数学 工業力学Ⅰ 工業力学Ⅱ 材料力学Ⅰ 材料力学Ⅱ 基礎製図 基礎製図演習 品質管理 安全衛生工学	専攻実技
			系基礎実技	
		機械加工実習Ⅰ 機械加工実習Ⅱ 精密加工実習 メカトロニクス実習 シーケンス制御実習Ⅰ 電子回路実験Ⅰ 数値制御加工実習 計測制御技術 シーケンス制御実習Ⅱ CAD実習Ⅰ CAD実習Ⅱ 総合実習Ⅰ 総合制作実習Ⅰ 総合制作実習Ⅱ 総合制作実習Ⅲ		

年間スケジュール

Campus Life



- 4月 > 入学式
- 5月 > ゴールデンウィーク
> メカトロニクス技術科卒業式
- 6月 > 球技大会
> メカトロニクス技術科入学式
- 7月 > 集中実習
> オープンキャンパス(2日間)
- 8月 > 夏休み
> オープンキャンパス
- 9月
- 10月
- 11月 > オープンキャンパス
> 学園祭(紅華祭)
詳しくは34ページへ
- 12月 > 集中実習
> オープンキャンパス
> 冬休み
- 1月 > 学内企業研究会
- 2月 > ポリテックビジョン
- 3月 > 卒業制作等発表会
> 卒業式
> 春休み



入学式



オープンキャンパス



学内企業研究会



オープンキャンパス

年に5回開催されています。
施設見学や個別相談会、各科ごとの体験学習も行っています。

ポリテックビジョン

ポリテックビジョンとは、中国地方の職業能力開発施設が参加して、多くの方に「ものづくり」に関心をもっていただくために毎年2月に開催する「ものづくり」研究発表会です。日頃の成果を学生自ら発表し、ものづくりの楽しさを幅広く公開しています。



球技大会



メカトロニクス技術科入学式



メカトロニクス技術科卒業式



ポリテックビジョン



卒業式



紅華祭 中国職業能力開発大学校 学園祭



つくる つながり みせる 本気

年に一度の学園祭「紅華祭」では、学生たちでつくる模擬店や、さまざまなイベントが開催されます。地域のみなさまにも大勢足を運んでいただき、学生生活の楽しい思い出づくりになります。



ビンゴ大会

豪華景品を多数、用意しています。毎年一番の盛り上がりを見せます！



くらしき作陽大学人形劇

くらしき作陽大学の学生さんが人形劇を上演してくださいました。子どもたちが大はしゃぎです！



自衛隊車輛の展示

岡山県玉島警察署、自衛隊岡山地方協力本部に協力いただき、自衛隊車輛や、警察車輛の展示を行いました。



模擬店

15 ブース以上の模擬店が出店されます。



岡山県警察音楽隊



警察車車輛の展示

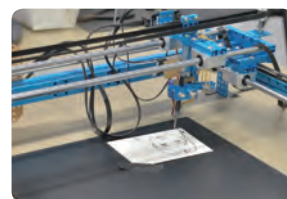


Campus Life

Experience

ものづくりコーナー ※毎年企画が変わります。

- **ハンドスピナーをつくって回そう!**
ねじ加工やはめ込みを体験しながらハンドスピナーをつくらう
- **オリジナルのデルタカイトをつくって飛ばそう!**
デルタカイトに自由な絵をかくてオリジナルの凧をつくらう
- **3色に光る「オリジナルLEDあんどん」をつくらう!**
クラフトパンチで好きなデザインの色紙を貼り付けてオリジナルな3色LEDのあんどんをつくらう
- **ハブラシロボットをつくらう!**
振動モーターの振動でハブラシの刃先をバウンドさせて動くおもちゃをつくらう
- **LEDキャンドルをつくらう!**
本物のろうそくのように炎が揺らぐLEDキャンドルをつくらう
- **光るオルゴールごまをつくらう!**
親子で協力して簡単な電子工作で光るオルゴールごまをつくらう
- **絵描きマシンによる似顔絵の作成**
カメラで撮影した顔を絵描きマシンに描いてもらおう



Circle introduction

サークル紹介

勉強以外にも放課後や空き時間にサークル活動を楽しんでいます。



ロボコンサークル

マイクロマウスサークル

軽音楽サークル

射撃同好会

フットサルサークル

Campus Life

バレーボールサークル



バスケットボールサークル



テニスサークル



学生自治会

5人以上集まれば
自分たちでサークル
が作れるよ!!



■ Extracurricular activities

学外活動

学校以外でも勉強の成果を発表する場があります。
一緒にチャレンジしましょう！

つくばチャレンジ

自律走行ロボットの開発に関する技術交流や開発課題の成果を内外に広くアピールすることを目的として茨城県つくば市で開催されている「つくばチャレンジ」に参加しています。2008年からこれまで連続参加しており、毎年ハードウェアやソフトウェアの改良を加え、課題達成に向けた取り組みを行っています。

つくばチャレンジとは、つくば市内の遊歩道や公園などの実環境において移動ロボットを自律走行させる試みで、国内外大学等の研究者と地域が協力して行う先端的技術へのチャレンジのことで。つくばチャレンジ2014では、総走行距離約1.2kmを自律走行することあらかじめ指定された3つのエリア内にいる人物を探索するという課題が与えられました。

実験室内での走行実験と違い、屋外での自然環境下における自律走行は障害物の認識や歩行者等への安全の配慮などが要求されるため、技術面での難易度は高くなりますが、ロボット開発を行っている技術者間の意見交換や技術交流ができるためやりがいがあり、当校学生のスキルアップにつながっています。

やりたいことができるというところがモチベーション向上につながっています。

私たちの開発テーマでは、ロボットの筐体やモータ制御、各種センサーの調整などのハードウェア設計開発、それらをコントロールするソフトウェアの開発をバランスよくチームで進めていく必要があります。チームワークやコミュニケーション力の重要性を実感することができます。

自分たちで考え作り上げたものが動いたときの感動は何事にもかえられない貴重な経験です。日々の改良を繰り返しながら少しずつ形になり、動いていく様子を確認できることがとても楽しみになっています。

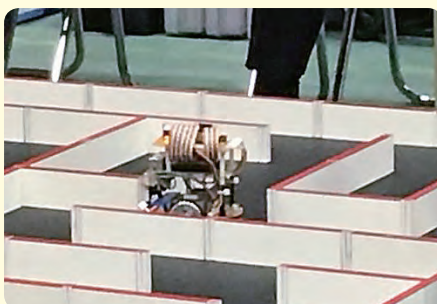


マイクロマウス

マイクロマウスとは参加者自らが作った自立型ロボットが自律的に(自分の力だけで)迷路を探索し、ゴールまでに達する最短時間を競う競技です。

全日本マイクロマウス大会は1980年から開催されている世界で最も歴史のあるロボット競技会です。今年もマイクロマウス2017と題して、マイクロマウスクラシック競技、マイクロマウス(ハーフサイズ)競技、ロボトレース競技の3部門が開催されました。

平成29年度は11月に芝浦工業大学で開催され、当校からは、マイクロマウスクラシックフレッシュマンクラスに2チーム参加しました。上位入賞を果たすべく日夜準備を重ねてきましたが、結果は完走したものの入賞を逃しました。



ETロボコン

5年後、15年後に世界をリードするエンジニアの育成を目指して始まったロボットコンテストで、走行体、バッテリーは同じものを使い、ソフトウェアの違いだけによる競技です。指定されたコース、課題を、走行体が速く正確に走行するシステムを開発します。開発にあたっては、UML 等で記述されたシステムの分析・設計モデルを提出します。この分析・設計モデルの内容審査と、走行競技結果が総合評価されます。

ET ロボコン 2017 では、2 輪走行体で争うデベロッパー部門プライマリークラスと 3 輪走行体で争うデベロッパー部門アドバンストクラス、そして「動く」新しいものを企画・製作し、会場で発表する企画力・技術力・プレゼンテーション力を競うガレッジニア部門の2部門・3競技が開催されました。

中四国大会では一昨年度モデル部門第1位、昨年度競技部門第1位を獲得しています。今年度は、9月に福山で行われた中四国大会にてデベロッパー部門プライマリークラスに出場し、見事総合準優勝に輝きました。

- ETロボコン 2015 中四国地区大会 デベロッパー部門プライマリークラス モデル部門 **金賞**
- ETロボコン 2016 中四国地区大会 デベロッパー部門プライマリークラス 競技部門 **優勝**
- ETロボコン 2017 中四国地区大会 デベロッパー部門プライマリークラス **総合準優勝**



若年者ものづくり競技大会

全国の職業能力開発施設、工業高校等において、技能を習得中の企業などに就職していない 20 歳以下（一部職種を除く）の若年者を対象とした大会です。技能五輪をご存じなら、その若年者版となります。

出場競技種目は 14 職種あり、第 12 回大会（平成 29 年 8 月）は愛知県が競技会場でした。

当校電子情報技術科 2 年生は「電子回路組立て」職種に、電気エネルギー制御 1 年生は「電気工事」職種に参加しました。

「電子機器組立て」競技

競技時間 4 時間以内に、①「組立て基板」組立て、②制御プログラミングを行う競技です。

「組立て基板」は、あらかじめ指定された基板に部品をはんだ付けし、その美観や取り付け位置などを競います。また「組立て基板」を利用し、当日公表する仕様を満たすような制御プログラミング課題に取り組む競技です。

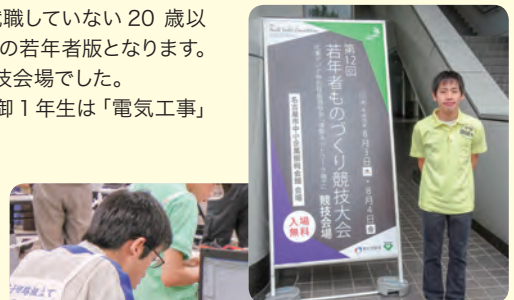
授業で訓練するプログラミング技術だけでなく、仕様を理解するだけでなく、プログラミングセンス（閃き）も大会に臨む上で重要な要素です。

「電気工事」競技

競技時間 2 時間 30 分以内に、「電灯回路」、「動力回路」を「ケーブル工事」、「金属管工事」、「PF 管工事」で行う競技です。

電気の専門的な知識と技能を駆使して、一般住宅や工場・ビルなどと同様の電気配線を、ケーブルや電線管、スイッチやランプ等、様々な電気部材を用いて、正確かつ安全に施工するとともに、美しく配線できることも競います。選手は、普段訓練で習得した技術・技能だけでなく、当日の競技課題変更にも、冷静かつ臨機応変に対応できる能力も身に付ける必要があります。

- 第 12 回大会「電気工事」**敢闘賞**



学外活動 コンテスト記録

D2C コンテスト

組込みアプリケーション分野における、グローバルな視点で製品企画開発ができる人材の育成をコンセプトに開催されており、クラウドにつながる組込み機器に関するアイデア、開発、プレゼンテーションのスキルを競うコンテストです。

このコンテストにおけるアプリケーションのテーマは「クラウド（オンライン）サービスを使ったネットワーク端末・装置」ですが、予選では開発目的、ビジネス構想、システムアーキテクチャ、システムの要求仕様をまとめた「開発構想書」とアプリケーションが動作している様子や端末やアプリケーションの解説を収録した「動画ファイル」をもとに審査が行われるため「テクノロジー」、「ビジネスコンセプト」、「プレゼンテーション」など様々な視点からアイデアを出したり、開発に取り組んだりしなくてはなりません。

身近な例としては、スマートフォンやタブレットなど

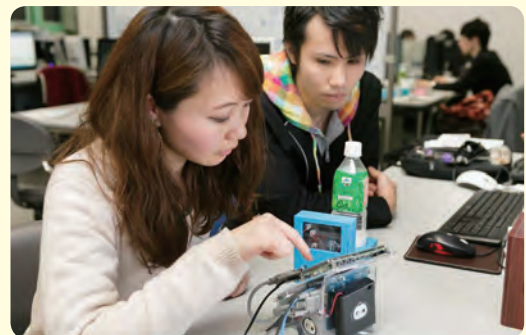
D2C コンテストではハードウェアとして指定された CPU ボード（小型のコンピュータ）とセンサーボード（温度や重さなどを計測するためのもの）を利用する必要があります。

また、何らかのクラウドサービスを利用したものでなくてはなりません。身近な例としてはスマートフォンやタブレットも小型のコンピュータであり、複数のセンサを搭載しています。また、インターネットに接続して様々なサービスを利用するという点では沢山の共通点があると思います。

これらと同様のサービスをハードウェア・ソフトウェア双方から考えて実現するという事は難しい面もありますが、製品開発のプロセスを学び、その成果を客観的に評価して頂ける貴重な機会と捕らえることもできます。

- Device2Cloud コンテスト 2014 第 5 回 優勝
テーマ：圧力センサーを用いた自動発注システム
チーム：E-Factory

Device2Cloud 2014で優勝



切削ドリムコンテスト

『切削加工ドリムコンテスト』は、国内において切削加工に携わる企業および学校、研究機関を対象に、切削加工業界全体の技術・技能の交流と向上を目的として、工作機械メーカーのDMG森精機（株）が平成16年より開催しているコンテストです。国内から応募された作品は、日本のものづくりを代表する創意と工夫に溢れた作品ばかりです。

これまでの取組み

過去に出品した作品では、第8回（平成23年）においては『きりり☆ビー玉みがき』がアイデア賞を、第11回（平成27年）では『チェスセット』が芸術賞を受賞しています。また、第10回（平成26年）では、当校の生産技術科および生産機械システム技術科を卒業し、平成25年度より岡山大学工学部創造工学センター工作センター部門で技術職員として活躍している卒業生が中心となって取り組んだ『俺はしががない落下する振り子だよ』が銀賞を受賞するなど、当校において縁が深いコンテストとなっています。

生産技術科では、最新の工作機械やCAD/CAMシステム等、充実した設備が揃う環境の下、高い技能・技術を身につけ、切削加工ドリムコンテストに積極的にチャレンジしていく活動を進めています。

切削加工ドリムコンテスト 2015 芸術賞受賞！！



ポリテックビジョン Polytech Vision

ポリテックビジョンは以下の大きな2つの目的によって実施しています。

1 職業能力開発大学校及び職業能力開発事業全般の理解促進

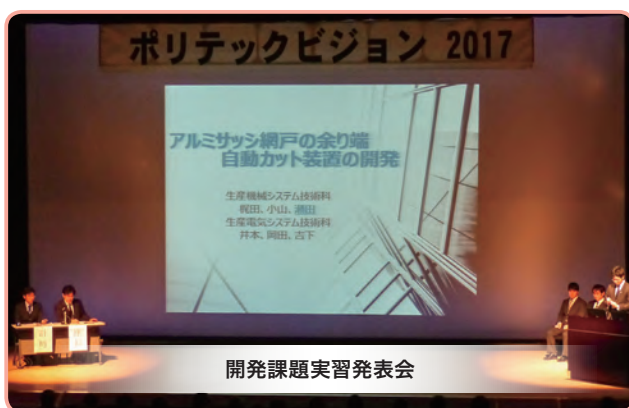
職業能力開発大学校における教育訓練成果の発表・展示等を通じ、各種事業への取り組みの現状と水準を積極的に公表し、広く地域社会に開かれた施設運営に資すること。

また、地域の事業主及び事業主団体等と連携して、受託研究・共同研究等に係る取り組み状況やその成果の紹介等を行うことにより、産業界等の要請に的確に対応できる高度なものづくり力等を有する教育訓練機関としてアピールするとともに、産業界等との連携を更に活性化する契機とすること。

2 地域への貢献

地域の人材育成を担っている高等学校、大学その他教育機関等と連携し、これらの機関等における職業教育、キャリア教育等の取り組み状況の発表・展示等の機会を提供すること等により、地域の人材育成に関する拠点としての役割を果たすとともに、地域の高等学校や大学等が行う職業教育の取り組みに対し、その機会の提供や講師派遣、職業能力開発に関する情報提供等の支援を更に積極的に行う契機とすること。

また、「ものづくり体験教室」等のイベントを同時実施することにより、ものづくりに親しむ社会の形成と若年ものづくり人材の育成への取り組みについて、地域社会に広く理解を得る契機とすること。



開発課題実習発表会



作品展示発表会



作品展示発表会



記念講演



親子ものづくり体験教室



サッカーロボット競技会

LIFE STYLE



青雲寮 [男子寮]



敷地内にあるのでとても便利です!

電気エネルギー制御科 2年 | 石田 悠剛 | 津山工業高等学校 電子機械科出身

私は、実家から通える距離ではなかったため入寮することになりました。食事は、3食付で洗濯機等もあり、生活に必要なものはすべてそろっていてとても便利です。テスト前や資格試験の補講で遅くなっても安心です。又、困ったことがあればすぐに友達に聞くことができ、大変助かっています。一人暮らしに不安な方は、入寮をおすすめします。

DATA 気になる1カ月のお財布事情

収入	仕送り	28,000
	食費(寮)	28,000
	食費(その他)	3,000
支出	電気代(寮)	0
	服飾代	5,000
	その他	3,000

SCHEDULE 1日のスケジュール

8:00	起床 寮で朝ごはん
寮から徒歩2分	
9:00-12:30	授業(1時間目・2時間目)
12:30-13:15	昼食 友達と寮で昼ごはん
13:15-16:45	授業(3時間目・4時間目)
16:45-	放課後 夕食 自由時間
24:00頃	就寝

青雲寮 [女子寮]



セキュリティ対策は万全で安心です!

生産電子情報システム技術科 1年 | 下川 由希子 | 猶興館高等学校 普通科出身

寮費が安く、安心して生活ができるので寮に入ることにしました。部屋は広くて清潔感があるので過ごしやすいです。入寮している女子は仲が良く、学年が違ってもお互いの部屋を行き来したり、休みの日は一緒に出かけたりしています。最近、技能検定合格を目指して練習していますが、敷地内に寮があるので、遅くなっても安心です。

DATA 気になる1カ月のお財布事情

収入	仕送り	30,000
	アルバイト代	45,000
	食費(寮)	28,000
	食費(その他)	15,000
支出	電気代(寮)	1,000
	服飾代	15,000
	その他	10,000

SCHEDULE 1日のスケジュール

7:30	起床 朝ごはんはパン派です
寮から徒歩2分	
9:00-12:30	授業(1時間目・2時間目)
12:30-13:15	昼食 友達と寮で昼ごはん
13:15-16:45	授業(3時間目・4時間目)
16:45-20:00	放課後 夕食 アルバイト
24:00頃	就寝

学生の住まいに潜入！！ みんなの生活を少しのぞき見☆

DATA 気になる1カ月のお財布事情

収入	アルバイト代	100,000
	ガソリン代	10,000
支出	食費(その他)	10,000
	趣味	20,000
	貯金	40,000
	その他	20,000

SCHEDULE 1日のスケジュール

7:30	起床 朝ごはんは、パンです 家から車で15分
9:00 - 12:30	授業(1時間目・2時間目)
12:30 - 13:15	昼食 友達と学生ホールでお弁当
13:15 - 16:45	授業(3時間目・4時間目)
18:00 -	帰宅
19:00 - 24:00	アルバイト
25:00頃	就寝



実家

実家に近いのが一番！

電気エネルギー制御科 2年 新谷 剛温 水島工業高等学校 情報技術科出身

ほぼ毎日、車で通学しています。この学校は、事前に申請すれば車の通学が可能なのがすごくいいです。実家から学校までは10kmと近いので通学は楽です。又、学校が近いので授業後のアルバイトも楽に出勤できてとても便利です。休日は、バス釣りをしたり、自作のパソコンでオンラインゲームをしたりと学生生活を楽しんでいます。



DATA 気になる1カ月のお財布事情

収入	仕送り	70,000
	アルバイト代	40,000
支出	家賃	30,000
	水道光熱費	7,000
	食費	10,000
	交通費	15,000
	娯楽費	40,000
	その他	8,000

SCHEDULE 1日のスケジュール

8:20	起床 朝ごはん アパートから車で10分
9:00 - 12:30	授業(1時間目・2時間目)
12:30 - 13:15	昼食 友人とホットサンドメーカーでいろいろな物をはさんで食べる
13:15 - 16:45	授業(3時間目・4時間目)
16:45 -	放課後 友人と遊んだりアルバイトをしたり自分の趣味に費やしています
24:00頃	就寝



アパート
[シェアハウス]

アパート暮らし充実しています！

生産機械システム技術科 2年 高田 拓季 神辺旭高等学校 体育科出身

私は友人と、アパートを借りてシェアハウスという形で住んでいます。2人で暮らしているので家事は2人で協力してやっています。学校の試験があるときも2人で勉強して分からないところを教えあったりしています。また家賃なども半分ずつなので、きれいな部屋を安い値段で住めるのもシェアハウスならではの醍醐味です。休日はアルバイトをしており、アルバイトが無い日は遠出が好きなので九州のハウステンボスや山口県の角島、神戸のアウトレットや夜景スポットの摩耶山にいたりしています。また高校の部活仲間とバレーボールの試合に出たりもしています。平日は2人で家事をして好きなテレビを見ながら過ごしています。最近では、資格を取得するために勉強を自宅で頑張っています。



卒業生のメッセージ

電子情報技術科

カワサキロボットサービス株式会社 | 平成27年卒業 | 三村 幸輝さん

入社して4か月明石工場でロボットの研修を受け、九州で実地研修を受けたあと8月に配属されました。私は在学中の集中実習期間にカワサキロボットサービスで工場実習を行ったため会社や仕事に対しての不安がありませんでした。この点、同期入社に比べて有利だったかもしれません。学校では電子回路の製作やプログラミングを勉強しました。この経験を生かして現場で配線の変更や動作プログラムの作成を行っています。今は自分が対応できるロボットの種類は限られていますが、今後はどんどん増やしていきたいです。



電気エネルギー制御科

株式会社岡山村田製作所 | 平成28年卒業 | 田村 恭章さん

○現在の仕事内容

保全業務（設備の定期点検及びトラブル対処）

○学校生活で楽しかったこと

専門課程2年生の総合制作で、グループで自分たちの制作課題を決めて取り組み、最後までやりとげることができたことに充実感を持ってました。また、電気や保全の資格取得に取り組みてよかった。

○学生時代にやっておくといいこと。

最近、休日には、旅行に出かけています。学生時代は、まとまった休みが取れるので、勉強だけでなく、よく遊んでください。また、資格にも積極的に挑戦してください。



生産技術科

三井造船特機エンジニアリング株式会社 | 平成28年卒業 | 三宅 啓矢さん

○現在の仕事内容

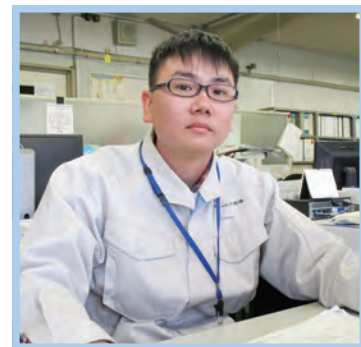
港のコンテナターミナルで使われるクレーンの制御設計業務を担当しています。主に系統図、展開図の設計や接続表を作成しています。

○学校生活で楽しかったこと

高校では電気を学び、中国能開大では機械について学びたいと思い、生産技術科に入りました。授業を通して様々な実習をし、仲間と協力してものづくりをすることの大切さを学ぶことができました。アルバイトが休みの時に友達と遊びに行ったことや、授業では工作機械を使ってものづくりをしている時が楽しかったです。

○学生時代にやっておくといいこと

普段からコミュニケーションを取ることが大切です。私はアルバイトを通して様々な人々とコミュニケーションを取っていました。入社してから上司や同僚とも良い関係を築くことができました。勉強や資格取得ももちろん大事ですが、様々な場でコミュニケーション能力を鍛えておくのと良いと思います。



メカトロニクス技術科

岡崎機械株式会社 | 平成27年卒業 | 三宅 亮佑さん

○現在の仕事内容

食品工場向け産業機械の設計、部品加工、組立、納品など。

○大学で学んだこと

電気関係は専門の人がいますが、シーケンス制御の基本的なことがわかっていると役に立ちます。

○学校生活で楽しかったこと

多足歩行ロボットの設計、部品加工、組立をしたこと。自分で設計した部品をレーザー加工機やフライス盤で加工して、組み立てていくところは、とてもワクワクしました。



MESSAGE

生産電子情報システム技術科

富士ゼロックス広島株式会社 | 平成28年卒業 | 眞島 研太さん

- 現在の仕事の内容
コピー、プリンタやネットワーク機器のメンテナンスをやっています。
- 学生生活で楽しかったこと
サッカーロボットを本体から作り上げてソフトウェアを開発したこと。この経験を通じてチームワークの大切さを学ぶことができました。
- 学生時代にやっておくこと
資格をたくさん取って下さい。電子情報だとネットワークの勉強をしておくといいでしょう。
- 後輩へのひとこと
何事も一生懸命取り組んで下さい。他科の学生も面白いので、勉強以外の交流も積極的に行いましょう。



生産電気システム技術科

一般財団法人 中国電気保安協会 | 平成28年卒業 | 定藤 孝典さん

- 現在の仕事内容
米子営業所に所属し、高圧受電設備の停電点検や試験業務等を行い、専門的知識の習得に日々励んでいます。
- 後輩への一言
在学中は、先生方のサポートのもと、電検3種など数多くの資格を取得することができ、就職につなげることができました。
将来は、現在の電気保安に関する知識をさらに深めて、お客様がより安全に電気を使用できる環境を作っていきたいと思います。



生産機械システム技術科

JFEスチール株式会社西日本製鉄所 | 平成23年卒業 | 久米 大樹さん

- 現在の仕事内容
五感での点検や精密測定器にて診断した結果から設備の異常有無を判断し、異常と判断した場合、工事計画と日程調整、部品の確認を行い、工事を実行します。工事を管理する上で、安全に工事を行ってもらえるよう設備停止条件等事前に打ち合わせを行っています。現状の機械が正と思わず、もっと効率よく動作し故障を減らせないか、もっと安全に工事をするための治具はないかななどの改善も行っています。また日々の点検、管理で設備異常をいち早く発見し、設備故障を起こす前に直すことを念頭に仕事を行っています。
- 学校生活楽しかったこと
同級生との仲が良く、電子科、生産機械、情報科それぞれに友人が居て楽しく学校生活を送っていました。また、学園祭の実行委員長を3年間勤めていたことも充実感がありました。



CAMPUS MAP



広大なキャンパスには、各科ごとに実験・実習を行うことのできる施設・設備が完備されています。もちろん、学生寮・図書館・食堂など、学生生活に欠かせない各種施設も充実。快適なキャンパスライフを送ることができます。



能開大キャンパスは、緑豊かな丘に建てられています。

桜、藤棚など四季折々の花や緑に囲まれながら、授業の合間に、仲間たちとちょっとティータイムなど。

快適な風景は「ものづくり」の学びのハートを豊かにしてくれます。



■ 学生ホール（食堂）

健康な学生生活を送るためには、「食」のサポートも欠かせません。学生食堂には、味もボリュームも自信の人気メニューがいっぱい。



■ 図書室

「ものづくり」の実践力を支えるさまざまな知識を得るために必要な図書も充実。



■ 学生寮

学生寮は全 111 室。全室空調完備で四季を通じて快適に過ごせるほか、安心して学生生活を送ることができるように、さまざまな配慮がなされています。また、各学年がお互いに共同生活をしていくことで、社会人となるために大切なコミュニケーション力も育ててくれます。



■ テニスコート



■ 体育館



■ 就職支援室



学校周辺マップ [SCHOOL AREA MAP]



01



RSK バラ園

02



イオンモール倉敷

03



アリオ倉敷

04



三井アウトレットパーク倉敷

09



マスカットスタジアム

10



大原美術館

11



美観地区

12



沙美海水浴場

倉敷 - 岡山間マップ [KURASHIKI - OKAYAMA AREA MAP]



中国職業能力
開発大学校

05 瀬戸大橋



06 児島ジーンズストリート



07 鬼ノ城



08 旧野崎家住宅



13 鷺羽山ハイランド



14 イオンモール岡山



15 岡山城



16 岡山後楽園



よくある問合せを紹介します。

1 大学全般に関すること

Q 1 「能開大」とは
どのような学校ですか？

A 大学は文部科学省が所管していますが、職業能力開発大学校は厚生労働省が所管し、独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構が設置・運営する工科系の「大学校」で、正式名称は「職業能力開発大学校」といいます。また、設置根拠となる法律が学校教育法に基づく大学に対し、当大学校は職業能力開発促進法に基づいており、そのため大学ではなく「大学校」と区別されています。

Q 3 教育上の特色は何ですか？

A 本校では、常に技能・技術・科学の融合が図られた教育訓練が開発されることで、ものづくりの様々な場面に創意工夫がもたらされ、技能・技術・科学のより深い理解が得られます。

Q 2 「学位」は取得できますか？

A 大学と異なり学士の学位は授与されません。

Q 4 卒業後の取扱いはどうなりますか？

A 内閣府人事院規則により、専門課程卒業者は短期大学卒、応用課程卒業者は4年制大学卒と同等の格付けがなされています。

2 入学試験制度に関すること

Q 1 どんな入学試験がありますか？

A 「推薦入試」と「一般入試」があります。推薦入試には「指定校推薦入試」「学校推薦入試」「自己推薦入試」「事業主推薦入試」があります。詳しくは学生募集要項をご覧くださいか、本校学務課へお問い合わせください。

Q 3 現在働いていますが、中国職業能力開発
大学校で2年間学ぶことができますか？

A 「事業主推薦制度」の利用が可能であれば、仕事を辞めずに2年間学ぶことができます。入試の詳細については、学務課までお問い合わせください。

Q 2 推薦入試では併願ができますか？

A 各種推薦入試において、すべて専願となります。



3 学生生活に関すること

Q 1 奨学金制度や
授業料免除制度はありますか？

A 奨学金については、5ページの融資制度をご覧ください。授業料免除制度は、全額免除制度及び半額免除制度の2種類あります。年2回（前期：4月・後期：10月）各195,000円を徴収する授業料について、全額免除制度では各期の195,000円、半額免除制度は全額免除の半額にあたる97,500円が免除されます。ただし、前期に免除されても後期の免除には再度申請が必要です。どちらの制度も成績や経済状況など一定の条件を満たす必要があります。

Q 3 勉強が大変そうですが、
アルバイトはできますか？

A 実際授業は詰まっていますが、時間を有効活用して多くの学生がアルバイトをしています。学生寮の費用や授業料を自分で用意する学生もいます。

Q 2 希望者は寮に入れますか？

A 通学状況や保護者等の年取等を踏まえて入寮選考を行いますので、入れない場合もあります。

Q 4 サークルはありますか？

A 学生同士、有志が集まりサークルを作って活動しています。新規に作りたい場合は、5名以上集まればサークルとして認可されます。体育施設は、体育館・グラウンド・テニスコートがあります。

4 就職・卒業後に関すること

Q 1 就職指導は、
どのように行われていますか？

A 学生自身の意欲が一番大切なことですので専門課程・応用課程1年次から進路指導が始まります。1年次後半からは具体的な就職に向けた対策講座等が開講されます。専門家による講演や大学校独自のカリキュラムによるガイダンス・個別面談等を行い、志望企業へのエントリーから内定まで、各科就職担当教員や就職支援アドバイザーと一緒に熱心に指導します。

Q 2 他大学の大学院への
進学は可能ですか？

A 応用課程修了時に個別の審査が必要ですが、大学院に進学しさらに高度な技術を学んで、工学修士、さらに工学博士をめざすことが可能です。

職業能力開発大学校について



■ 所管 | 職業能力開発大学校は厚生労働省所管の工科系の大学校です。

■ 設置根拠法令

1 設置根拠法律：職業能力開発促進法

2 職業能力開発促進法の概要

(1) 基本理念（第3条及び第3条の2）

- ・この法律の規定による職業能力の開発及び向上の促進は、産業構造の変化、技術の進歩その他の経済的環境の変化による労働者の適応性を増大させるよう、その職業生活の全期間を通じて、段階的かつ体系的に行われることを基本理念とする。
- ・職業訓練は、学校教育法（昭和22年法律第26号）による学校教育との重複を避け、かつ、これとの密接な関連の下に行われなければならない。
- ・青少年に対する職業訓練は、特にその個性に応じ、かつ適性を生かすように配慮するとともに、有為な職業人として自立しようとする意欲を高めることができるように行われなければならない。

【参考】

大学の目的（学校教育法第83条第1項）

「大学は、学術の中心として、広く知識を受けるとともに、深く専門の学芸を教授研究し、知的、道徳的及び応用的能力を展開させることを目的」としている。

■ 開校からの歩み

昭和58年4月に岡山職業訓練短期大学校が開設し、平成の時代に入り、バブル経済の破綻とともに日本の産業界は大きな転換期を迎えました。工業技術において世界に手本とするべきモデルがなくなり、イノベーションによる高付加価値化や新製品開発が要求され、高度な実践技術者が必要とされるようになりました。それを担うべく岡山職業能力開発短期大学校は高付加価値化・新分野展開を担う職業能力の素地を有する技術者を育成する課程として、専門課程の上に更に2年間の応用課程を新設し、専門課程と応用課程を通算して、4年間の教育訓練を実施する大学校として、名称も中国職業能力開発大学校と改め、中国ブロックの核となる大学校に生まれ変わりました。具体的な教育訓練目標は、以下の通りです。

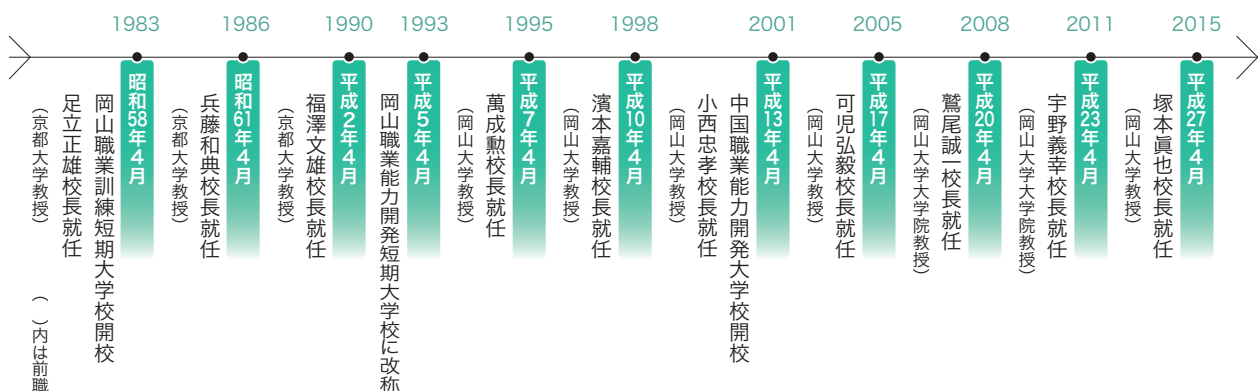
1. 自立・創造型人材の育成

2. 実践技術者の育成

3. 人間力の育成

4. 地域産業と協働できる人材の育成

■ 沿革



倉敷×福山×島根

つながる3つのキャンパス

[中国職業能力開発大学校] 福山キャンパス

めざすのは、コミュニティーカレッジ

当大学校は、幅広い知識に基づく「思考力」と、それを具体化する粘り強い「実践力」を兼ね備えた実践的なエンジニア (technician engineer) を育成するため、1989 (平成元) 年に設立された、厚生労働省所管の理工系短期大学校です。

卒業生は、製造業を中心とした地域の企業で活躍し、あるいはより専門的な技術・技能を習得するため応用課程 (岡山県倉敷市の中国職業能力開発大学校) に進学した後、より高度なエンジニアとしてはばたいてゆきます。

郷土に根ざす実践的なエンジニアとして一人で歩いてゆくこと。この道を歩きはじめるための確かなプログラムがこの大学校にはあります。



島根キャンパス
福山キャンパス

専門課程 (1・2年次)

地元で就職

島根・福山キャンパスも
サポートします。

■ 平成 29 年度進路実績

就職率・進学率 100% を達成!

	生産技術科	電子情報技術科	電気エネルギー制御科	合計
修了	20	19	20	59
進学	5	9	5	19
就職	15	10	15	40

■ 主な就職先

[福山キャンパス出身の応用課程卒業生]

株式会社アドテック・プラズマテクノロジー/株式会社石井表記/株式会社栄工社/株式会社エースシステムズ/岡本電機株式会社/片山工業株式会社/株式会社北川鉄工所/株式会社キャステム/山陽マシン株式会社/タカヤ株式会社/JFE スチール株式会社/株式会社シギヤ精機製作所/常石造船株式会社/テラル株式会社/株式会社ニチゾウテック/日本ホイスト株式会社/株式会社ビーシーシー/ヒルタ工業株式会社/株式会社ミウラ/リョービ株式会社

■ 平成 31 年度募集科及び定員

□生産技術科…25名 □電気エネルギー制御科…20名 □電子情報技術科…25名

■ 平成 30 年度オープンキャンパス計画 ※福山駅からの送迎バスもあります。

6/3 7/29 9/2 12/8 開催予定

入試情報やオープンキャンパスについての問合せ先は福山職業能力開発短期大学校 学務援助課まで。

[裏表紙をご参照ください]

中国能開大の専門課程は岡山県倉敷市の倉敷キャンパスだけではなく、広島県福山市に設置している福山キャンパスと島根県江津市に設置している島根キャンパスの併せて3校があります。それぞれの専門課程を修了し、中国能開大の応用課程への進学を希望する場合は3校それぞれから推薦入試または一般入試により選考され進学を決定します。中国能開大応用課程各科の定員を超える募集があった場合は、四国職業能力開発大学校や近畿職業能力開発大学校などの応用課程に進学する場合があります。



[中国職業能力開発大学校] 島根キャンパス

「好き」が伸びる。「未来」が広がる。

当校の専門課程には、生産技術科、電子情報技術科、住居環境科の3つの科があります。

当校生産技術科および電子情報技術科を修了しますと、中国職業能力開発大学校（岡山県倉敷市）の生産機械システム技術科、生産電子情報システム技術科への推薦入校試験を受験することができます。

また当校住居環境科を修了しますと、九州職業能力開発大学校（福岡県北九州市）または近畿職業能力開発大学校（大阪府岸和田市）の建築施工システム技術科への推薦入校試験を受験することができます。

倉敷キャンパス

応用課程（3・4年次）
専門課程（1・2年次）



■ 平成 29 年度進路実績

平成 23～28 年度まで 6 年連続 就職率・進学率 100% を達成！！

	生産技術科	電子情報技術科	住居環境科	合計
修了	10	13	18	41
進学	2	2	5	9
就職	8	9	13	30

■ 主な就職先

[島根キャンパス出身の応用課程卒業生]

株式会社出雲村田製作所 / 株式会社堀場テクノサービス / 富士ダイス株式会社 / 日本電産テクノモータ株式会社 / ソニーセミコンダクタ株式会社 / 広島工業大学 / ヒラタ精機株式会社 / 株式会社ケーヒン / アイフォーコム東京株式会社 / セリオ株式会社 / トップ金属工業株式会社 / 三田エンジニアリング株式会社 / 三和工機株式会社 / 鳥取県情報センター / JFE スチール株式会社西日本製鉄所

■ 平成 31 年度募集科及び定員

□ 生産技術科…15 名 □ 電子情報技術科…20 名 □ 住居環境科…20 名

■ 平成 30 年度オープンキャンパス計画

4/22 日 6/9 土 7/28 土 7/29 日 8/26 日 10/28 日 開催予定

入試情報やオープンキャンパスについての問合せ先は島根職業能力開発短期大学校 学務援助課まで。

[裏表紙をご参照ください]

中国職業能力開発大学校

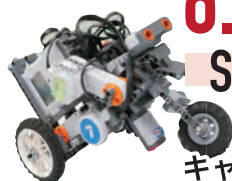
OPEN 2018

オープンキャンパス

CAMPUS

能開大を満喫しちゃおう!
学園祭と同時開催!

6.17 / 7.28 / 7.29 / 8.26 / 11.4
SUN SAT SUN SUN SUN



キャンパス内を自由に**見て**まわって
先輩に大学生生活を**聞いて**みよう。
自分の**未来**を見つけるチャンス!



内容

- ▶ 大学概要
 - ▶ 学生による各科紹介&見学
 - ▶ 各個別相談
- 在学生や先生と話ができる!
女子だけのコーナーもあるから気軽に来てね☆
- ▶ 学生による体験学習
 - ▶ キャンパスツアー

※日によって異なります
※詳細についてはHPをご覧ください

お問い合わせ先

中国職業能力開発大学校 学務課

〒710-0251 倉敷市玉島長尾1242-1

TEL: 086-526-6946

E-mail: gakumuka@chugoku-pc.ac.jp

お電話、FAX、またはメールで受付いたします。
(当日も会場にて受付いたします)

<http://www3.jeed.or.jp/okayama/college/>



中国能開大



駐車場有り。新倉敷駅からの無料送迎バス有り。

平成31年度専門課程入学生入試日程

(メカトロニクス技術科除く)

1. 募集定員

生産技術科	25名
電気エネルギー制御科	20名
電子情報技術科	25名



2. 入試日程

入試種別	願書受付		試験日	合格発表日
	開始	締切		
指定校推薦入試	平成30年10月1日(月)	平成30年10月5日(金)	平成30年10月13日(土)	平成30年10月17日(水)
学校推薦入試(A日程)	平成30年10月1日(月)	平成30年10月12日(金)	平成30年10月20日(土)	平成30年10月30日(火)
学校推薦入試(B日程)	平成30年11月26日(月)	平成30年12月7日(金)	平成30年12月15日(土)	平成30年12月24日(月)
全国入校統一試験	平成31年1月9日(水)	平成31年2月1日(金)	平成31年2月7日(木)	平成31年2月19日(火)
自己推薦入試	平成31年2月25日(月)	平成31年3月7日(木)	平成31年3月13日(水)	平成31年3月19日(火)

3. 選考科目

入試種別	選考科目
指定校推薦入試	面接
学校推薦入試(A日程)	面接、数学Ⅰ、推薦書、調査書
学校推薦入試(B日程)	面接、数学Ⅰ、推薦書、調査書
全国入校統一試験	数学Ⅰ、コミュニケーション英語Ⅰ
自己推薦入試	面接、数学Ⅰ、自己推薦書

中国能開大へのアクセス

中国職業能力開発大学校 [倉敷キャンパス：本校]

〒710-0251

岡山県倉敷市玉島長尾 1242-1

TEL：086-526-0321 (代)

URL：http://www3.jeed.go.jp/okayama/college/



アクセス

JR・バスご利用の場合

- JR（新幹線・山陽本線）新倉敷駅下車
徒歩 20 分 / タクシー 5 分 / 両備バス「中国能開大」行 7 分

車ご利用の場合

- 国道 2 号線を船穂 JCT で玉島インター方面へ
インター手前を左へ降りて左折 1 分
山陽自動車道玉島インター下車
出てすぐ船穂・真備方面へ下る 2 分



福山職業能力開発短期大学校 [福山キャンパス]

〒720-0074

広島県福山市北本庄 4-8-48

TEL：084-923-6391 (代)

URL：http://www3.jeed.go.jp/hiroshima/college/index.html



アクセス

JR・バスご利用の場合

- JR 山陽本線「福山」駅下車 自転車 約 15 分 / タクシー 約 10 分
- JR 福塩線「備後本庄」駅下車 徒歩 約 15 分
- JR 福山駅南口 中国バス 7 番乗り場
向陽循環線（乗車 約 10 分）
「久松台公民館前」下車 徒歩 約 10 分。
※帰りは「久松台小学校下」からの乗車となります。



島根職業能力開発短期大学校 [島根キャンパス]

〒695-0024

島根県江津市二宮町神主 1964-7

TEL：0855-53-4567 (代)

URL：http://www3.jeed.go.jp/shimane/college/index.html



アクセス

JR・バスご利用の場合

- JR 山陰本線 都野津駅下車 徒歩 25 分

車ご利用の場合

- 松江から国道 9 号線利用で 約 140 分
- 益田から国道 9 号線利用で 約 80 分
- 広島から浜田道経山陰道江津西インターまで 約 100 分
江津西インターから当校まで 約 10 分

